

◆ 江東区 ◆

中小企業の景況

令和8年度第1 四半期

(令和8年4月～6月期)



東京ビッグサイト（東京国際展示場）



ト-キョ-の、
ちよつと東。
すごく今。

目 次

都内中小企業の景況（令和8年4月～6月期）	1
江東区内中小企業の景況（令和8年4月～6月期）	2
製造業	3
卸売業	7
小売業	11
サービス業	15
日銀短観	18
特別調査「中小企業における価格転嫁について」	19
中小企業景況調査 比較表	22
中小企業景況調査 転記表	25

調査の概要

- 調査時期 令和8年4月～6月期を対象に令和8年6月上旬に実施
- 調査方法 面接聴取調査
- 調査の対象と回収状況 有効回収率 93.8%

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製 造 業	97	91
卸 売 業	23	20
小 売 業	34	34
サ ー ビ ス 業	29	27
建 設 業	5	4
不 動 産 業	7	7
合 計	195	183

4. 未回収事業所の内訳

	倒産・廃業	取引解消	事業転換	移 転	調査拒否	休 業	不在が続く	その他	合 計
6 業 種 計	3	0	0	0	0	0	8	1	12
製 造 業	3	-	-	-	-	-	2	1	6
卸 売 業	-	-	-	-	-	-	3	-	3
小 売 業	-	-	-	-	-	-	-	-	0
サ ー ビ ス 業	-	-	-	-	-	-	2	-	2
建 設 業	-	-	-	-	-	-	1	-	1
不 動 産 業	-	-	-	-	-	-	-	-	0

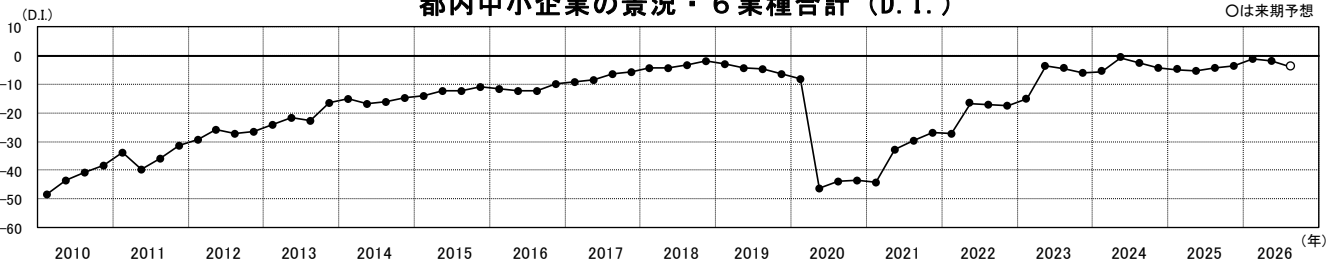
業種別 定点指標値	 A	 B	 C	 D	 E	 F	 G
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
	好調 ←			普通		→ 不調	

都内中小企業の景況（令和8年4月～6月）

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

業況は前期同様変化なく推移

都内中小企業の景況・6業種合計（D.I.）



今期の6業種合計の業況判断D.I.は、 $\Delta 1.9$ （前期 $\Delta 1.2$ ）と前期同様変化なく推移した。

業種別で見ると、卸売業がわずかに持ち直し、製造業・サービス業は前期同様変化なく推移した。一方、小売業はわずかに悪化を強め、建設業・不動産業はやや好調感が後退した。

来期は、建設業と不動産業がわずかに弱含み、製造業はやや低迷すると見ている。そのほか、卸売業、小売業、サービス業は今期同様変化なく推移すると予想している。

	前期	今期	前期との増減	来期予想	今期との増減
製造業	-6.3	-5.8	0.5	-8.0	-2.2
卸売業	-5.3	-2.7	2.6	-3.4	-0.7
小売業	-8.8	-10.9	-2.1	-12.0	-1.1
サービス業	-0.8	-2.5	-1.7	-2.9	-0.4
建設業	13.0	11.0	-2.0	6.0	-5.0
不動産業	13.2	11.1	-2.1	7.8	-3.3
総合	-1.2	-1.9	-0.7	-3.9	-2.0

※前期（令和8年1～3月） 来期（令和8年7～9月）

<製造業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額・受注残は増減なく推移し、収益は前期並の減少が続いた。業種別では、ゴム製品が大幅に悪化を強めた。食料品・建設用金属がわずかに悪化へ転じた。一方で、金属製品は水面下ながら大幅に改善した。価格面では販売価格がわずかに上昇し、原材料価格は大きく傾向を強めた。資金繰りは前期並の苦しさで、在庫はやや過剰感が改善し、人手は前期並の不足感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「原材料高」（44%）、「売上の停滞・減少」（31%）、「人手不足」（18%）が上位を占めた。重点経営施策も前期同様に「販路を広げる」（50%）、「経費を削減する」（44%）、「人材を確保する」（18%）の順となった。

来期の業況はやや低迷すると予想している。売上額・受注残は増減なく推移し、収益はわずかに減益になると見ている。価格面では販売価格は今期並で推移する一方、原材料価格はわずかに下降する見込みである。

<卸売業>

業況はわずかに持ち直した。売上額は前期同様となり、収益は増減なく推移した。業種別では家具建具が大幅に改善し、機械器具が大幅に好感度を強めた。価格面では販売価格がわずかに上昇した。仕入価格は大きく上昇した。資金繰りは前期並の苦しさで、在庫はやや過剰感が改善し、人手は前期並の不足感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は「売上の停滞・減少」（31%）、「仕入先からの値上げ要請」（28%）、3位に「利幅の縮小」が上昇して23%となった。重点経営施策は「販路を広げる」（56%）、「経費を削減する」（43%）、3位に「情報力を強化する」が上昇し「人材を確保する」と同率（18%）で並んだ。

来期の業況は今期同様変化なく推移すると予想している。売上額・収益は増減なく推移すると予測している。価格面では、販売価格は変化なく、仕入価格はわずかに下降する見通しである。

<小売業>

業況はわずかに悪化を強めた。売上額・収益はやや減少を強めた。業種別では家具・建具・じゅうりが水面下ながらわずかに改善した。一方で、医薬品・化粧品がやや悪化を強め、飲食店はかなり悪化した。価格面では販売価格は前期並で推移し、仕入価格はわずかに上昇を強めた。資金繰りは前期並の苦しさで、在庫は適正水準が続き、人手は前期並の不足感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「売上の停滞・減少」（29%）、「仕入先からの値上げ要請」（25%）、「利幅の縮小」（19%）が上位を占めた。重点経営施策も前期同様に「経費を削減する」（45%）、「品揃えを改善する」（24%）、「宣伝・広告を強化する」（19%）と続いている。

来期の業況は今期同様の厳しさが続く見通しである。売上額は増減なく推移し、収益は横ばいになると見ている。価格面では販売価格は今期並を維持する一方、仕入価格はわずかに下降すると予想している。

<サービス業>

業況は前期同様変化なく推移した。売上額は前期同様の増加が続き、収益は増減なく推移した。業種別では情報サービス・調査・広告がわずかに好感度を強めた。一方で、自動車整備・駐車場はやや悪化し、洗濯・理容・美容はわずかに厳しさを増した。価格面では料金価格は前期並の上昇が続き、材料価格はやや上昇傾向を強めた。資金繰りは前期並の苦しさで、人手は前期並の不足感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は「人件費の増加」（30%）、「人手不足」（29%）、「材料価格の上昇」（27%）となった。重点経営施策は前期同様に「経費を削減する」（40%）、「販路を広げる」（37%）、「人材を確保する」（26%）が上位を占めた。

来期の業況は今期同様変化なく推移すると予想している。売上額は今期同様の増加が続き、収益は増減なく推移すると見ている。価格面では料金価格は今期並の上昇が続き、材料価格はわずかに上昇を弱めると予想している。

<建設業>

業況はやや好調感が後退した。売上額・受注残・施工高・収益はわずかに増加傾向が一服した。業種別では設備工事がやや悪化したほか、官公庁請負において大幅に増勢が後退した。価格面では請負価格は前期並の上昇が続き、材料価格が大幅に上昇傾向を強めた。資金繰りはわずかに苦しくなり、在庫はやや過剰から品薄へと転じた。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「材料価格の上昇」（60%）、「人手不足」（41%）、「売上の停滞・減少」「人件費の増加」が同率（17%）で並んだ。重点経営施策も前期同様に「人材を確保する」（42%）、「経費を削減する」（41%）、「販路を広げる」（34%）の順となった。

来期の業況はわずかに弱含むと予想している。売上額・受注残・施工高・収益はやや増加傾向が一服すると見ている。価格面では請負価格・材料価格ともにわずかに上昇を弱める見通しである。

<不動産業>

業況はやや好調感が後退した。売上額はわずかに減少し、収益は大幅に減益となった。業種別では建売・土地売買がわずかに悪化した。価格面では販売価格は前期同様に上昇し、仕入価格はやや上昇傾向を強めた。在庫は前期並の不足感が続き、資金繰りは前期同様に容易な状況が続いた。一方、人手は前期並の不足感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は1位が「商品物件の高騰」（38%）、2位に「商品物件の不足」（26%）が上昇し、3位に「同業者間の競争の激化」（25%）となり2位と3位が入れ替わった。重点経営施策は「情報力を強化する」（37%）、「販路を広げる」（28%）、「経費を削減する」（27%）と続いている。

来期の業況はわずかに弱含むと予想している。売上額は今期同様の増加が続くものの、収益はやや増加傾向が一服すると見ている。価格面では販売価格・仕入価格ともにわずかに下降すると予想している。

[注]○D.I. (Diffusion Index の略)

D.I. (ディーアイ) は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○D.I. (季節調整済)

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD.I.を過去5年間間で選り抜いて季節的な変動を除去して加工したD.I.値です。修正値ともいいます。

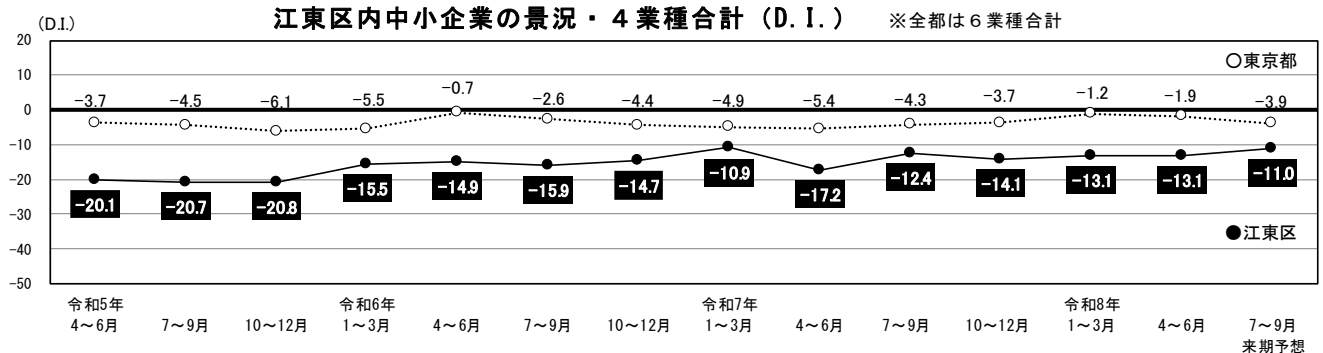
○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種（例えば小売業）ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

江東区内中小企業の景況（令和8年4月～6月）

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

業況（ $\Delta 13.1 \rightarrow \Delta 13.1$ ）は前期から横這いで推移
～製造業はやや改善、卸売業は大幅に悪化、
小売業は前期並となり、サービス業は大きく悪化した～



業況判断DI（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-13.1（前期は-13.1）と前期同様となった。業種別に見ると、製造業で4.5ポイント、卸売業で-13.7ポイント、小売業で1.0ポイント、サービス業で-6.4ポイントとなった。製造業はやや改善し、卸売業は大幅に悪化、小売業は前期並となり、サービス業は大きく悪化した。

来期の業況判断DIは、わずかに上向くと予想している。業種別に見ると、製造業・小売業は今期並、卸売業は大幅に改善し、サービス業は多少上向くと見込んでいる。

	前期	今期	前期との増減	来期予想	今期との増減
製造業	-15.9	-11.4	4.5	-12.0	-0.6
卸売業	12.3	-1.4	-13.7	14.8	16.2
小売業	-23.0	-22.0	1.0	-21.3	0.7
サービス業	-9.9	-16.3	-6.4	-13.6	2.7
総合	-13.1	-13.1	0.0	-11.0	2.1

※前期（令和8年1～3月） 来期（令和8年7～9月）
 ※「総合」は上記の4業種でのDI値

＜製造業＞

業況は水面下ながら幾分改善した。売上額・受注残はやや増加し、収益はわずかに増益となった。価格面では、販売価格は若干上昇し、原材料価格はやや下降した。原材料在庫は前期から変化なく推移した。

来期の業況は今期から変化なく推移すると予想している。売上額はわずかに減少し、受注残・収益は今期並になると見込まれている。販売価格は幾分下降し、原材料価格は大幅に下降すると予想している。

＜卸売業＞

業況は大幅に悪化した。売上額は大きく減少し、収益はかなり減益となった。価格面では、販売価格は変化なく、仕入価格は大きく上昇した。在庫数量は品薄感が増して適正水準となった。

来期の業況は大きく好調感が増すと予想している。売上額は大きく減少し、収益はかなり減益になると見込んでいる。販売価格・仕入価格は大幅に下降すると予想している。

＜小売業＞

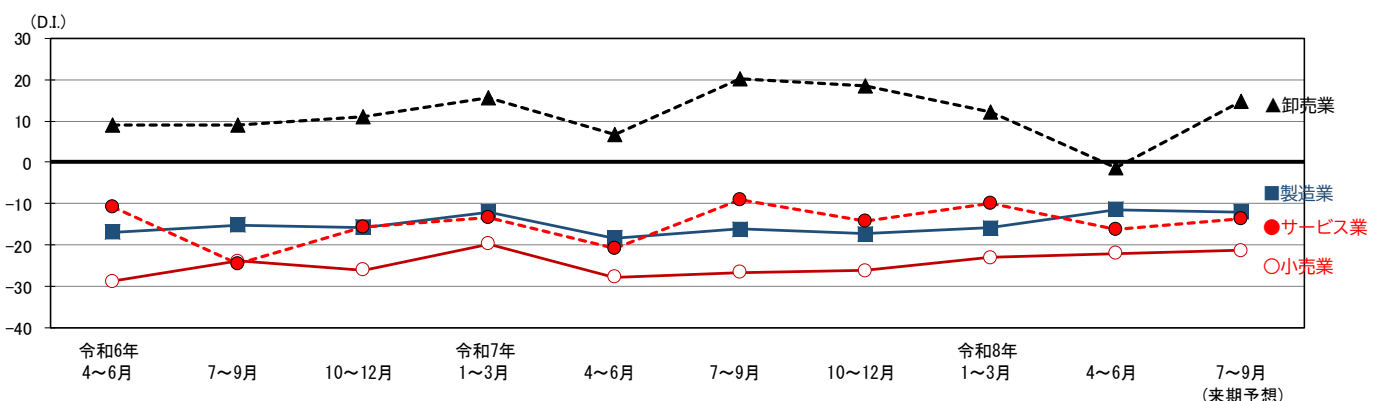
業況は前期並で推移した。売上額は変化なく、収益は大きく減益となった。価格面では、販売価格・仕入価格は大幅に下降した。在庫数量は横這いとなった。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くと思込まれている。売上額はわずかに上昇し、収益は変化なく推移すると予想している。販売価格はやや減少し、仕入価格は横這いになると見込まれている。

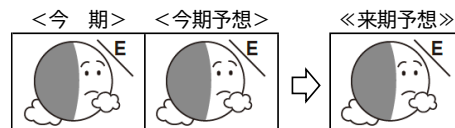
＜サービス業＞

業況は前期からかなり悪化した。売上額は大きく減少し、収益は大幅に減益となった。価格面では、料金価格がわずかに下降し、材料価格は若干上昇した。

来期の業況はわずかに持ち直すと思込まれている。売上額・収益は今期並で推移すると予想している。料金価格は変化なく、材料価格は大幅に下降すると見込まれている。



製造業



売上額・受注残・収益の動向と業況判断

業況は前期△15.9 から今期△11.4 と多少改善した。売上額（前期△2.9 から今期 0.2）はやや増加し、受注残（前期△4.8 から今期△0.4）は幾分増加した。収益（前期△7.3 から今期△3.3）は若干増益となった。

価格・在庫動向

販売価格（前期 5.4 から今期 8.5）はやや上昇した。原材料価格（前期 20.6 から今期 17.2）はわずかに減少し、原材料在庫は前期△5.4から今期△4.1 と横這いとなった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰り（前期△8.7 から今期△6.3）は多少楽になり、借入難易度（前期△6.1 から今期△7.6）は前期並となった。今期借入をした・または予定ありの企業は 14.3%で、前期の 9.7%より4.6ポイント増加となり、設備投資を実施した・または予定ありの企業は 6.6%で、前期の 12.9%より 6.3 ポイント減少した。

経営上の問題点・重点経営施策

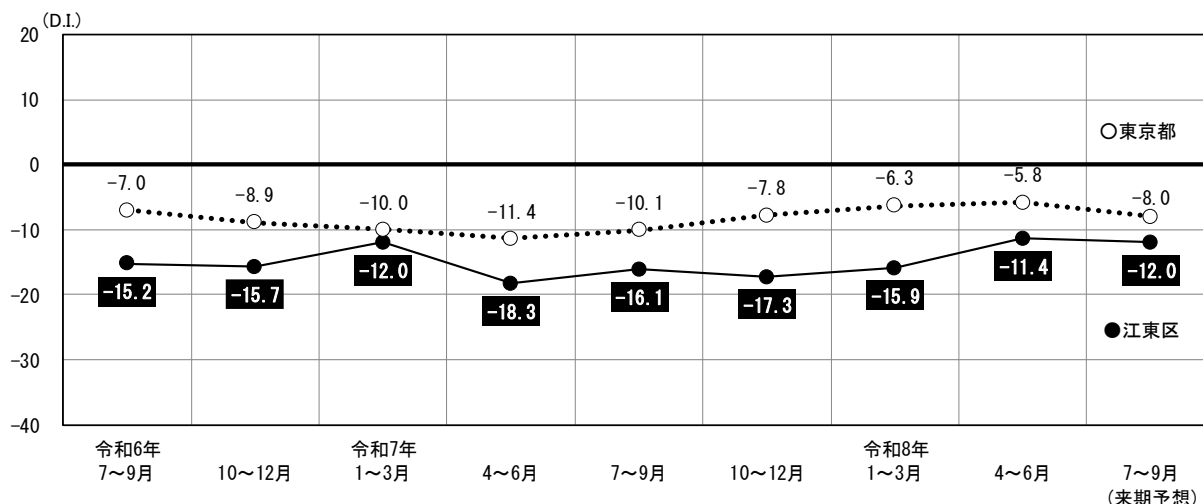
経営上の問題点は、「原材料高」が 25.3%で最多となり、次いで「売上の停滞・減少」「利幅の縮小」が同率18.7%、「同業者間の競争の激化」が 15.4%と続いている。

重点経営施策は、「経費を節減する」が 39.6%で最多となり、次いで「販路を広げる」が 34.1%、「情報力を強化する」が 14.3%となった。

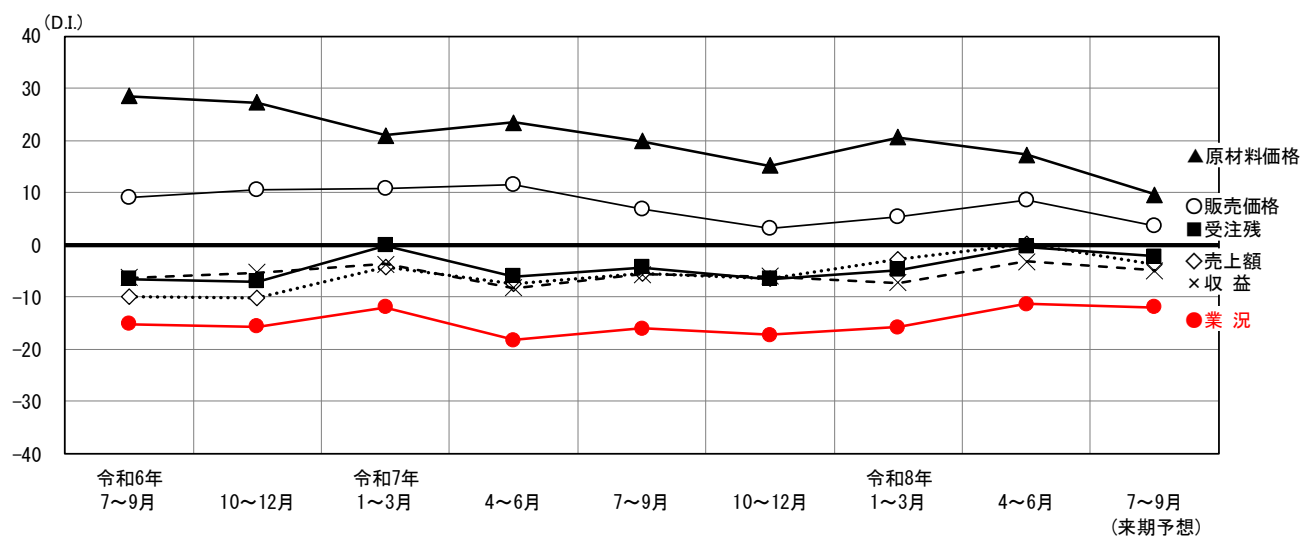
来 期 の 見 通 し

来期の見通しは、業況（△12.0予想）は今期並で推移すると予想している。売上額（△3.8予想）はわずかに減少し、受注残（△2.3予想）と収益（△5.0予想）は横這いになると見込まれている。販売価格（3.6予想）はやや下降し、原材料価格（9.6予想）は大幅に下降すると予想している。

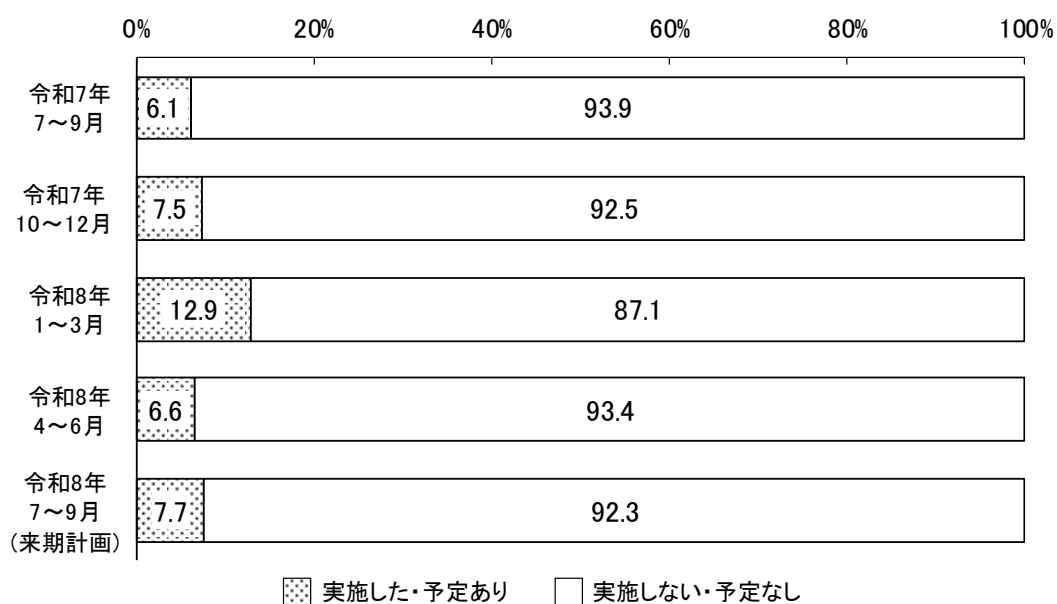
江東区と全都の製造業・業況の動き（実績）と来期の予測



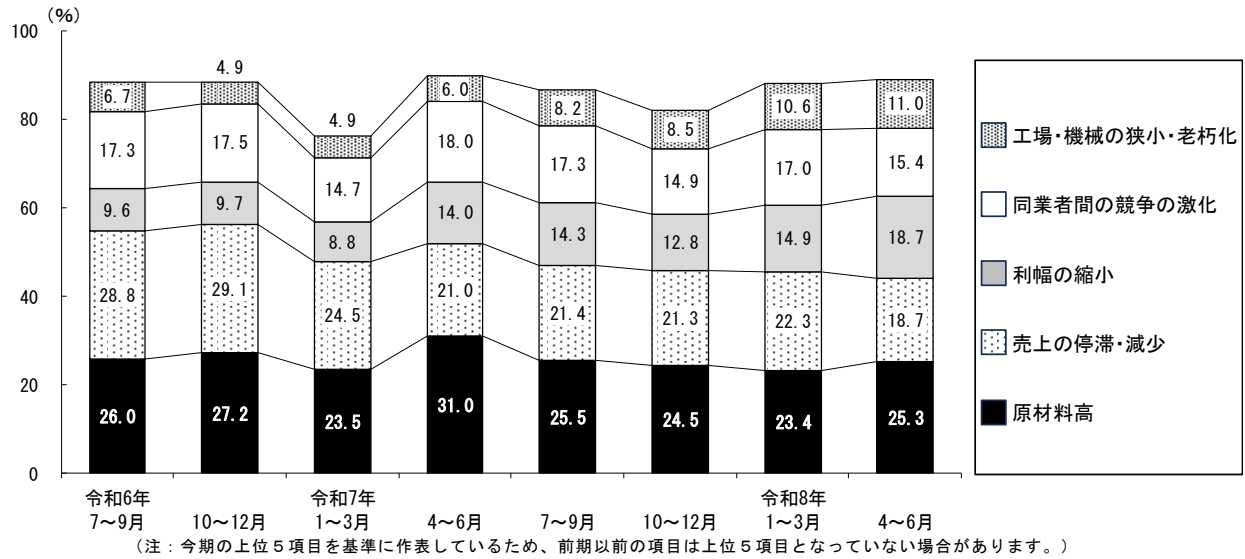
【製造業】業況と売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測



【製造業】設備投資動向

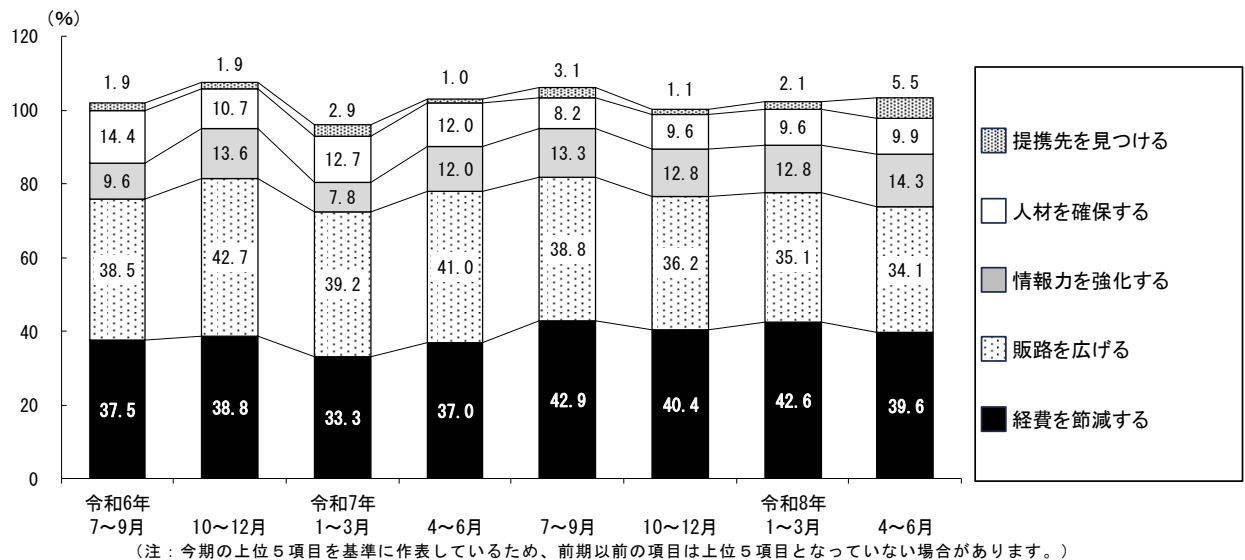


【製造業】 経営上の問題（％）



令和7年7～9月期		令和7年10～12月期		令和8年1～3月期		令和8年4～6月期	
原材料高	25.5%	原材料高	24.5%	原材料高	23.4%	原材料高	25.3%
売上の停滞・減少	21.4%	売上の停滞・減少	21.3%	売上の停滞・減少	22.3%	売上の停滞・減少 利幅の縮小	18.7%
同業者間の競争の激化	17.3%	同業者間の競争の激化	14.9%	同業者間の競争の激化	17.0%	同業者間の競争の激化	15.4%
利幅の縮小	14.3%	利幅の縮小	12.8%	利幅の縮小	14.9%	同業者間の競争の激化	15.4%
仕入先からの値上げ要請	11.2%	人手不足	10.6%	人手不足	12.8%	工場・機械の狭小・老朽化	11.0%

【製造業】 重点経営施策（％）



令和7年7～9月期		令和7年10～12月期		令和8年1～3月期		令和8年4～6月期	
経費を節減する	42.9%	経費を節減する	40.4%	経費を節減する	42.6%	経費を節減する	39.6%
販路を広げる	38.8%	販路を広げる	36.2%	販路を広げる	35.1%	販路を広げる	34.1%
情報力を強化する	13.3%	情報力を強化する	12.8%	情報力を強化する	12.8%	情報力を強化する	14.3%
人材を確保する	8.2%	人材を確保する	9.6%	人材を確保する	9.6%	人材を確保する	9.9%
不採算部門を整理・縮小する	6.1%	不採算部門を整理・縮小する	5.3%	不採算部門を整理・縮小する	5.3%	提携先を見つける	5.5%

製造業 業種別動向

■ 繊維工業、衣服、その他繊維製品

業況（前期 $\Delta 60.7 \rightarrow$ 今期 $\Delta 27.1$ ）は非常に大きく改善した。売上額（ $\Delta 52.2 \rightarrow \Delta 11.5$ ）は非常に大幅に増加し、収益（ $\Delta 52.2 \rightarrow \Delta 11.5$ ）は極端に増益となった。販売価格（ $\Delta 52.2 \rightarrow \Delta 11.5$ ）と原材料価格（ $\Delta 51.1 \rightarrow \Delta 16.0$ ）は非常に大きく上昇した。原材料在庫（ $\Delta 52.2 \rightarrow \Delta 11.5$ ）は非常に大幅に過剰となり、資金繰り（ $\Delta 50.5 \rightarrow \Delta 18.2$ ）は極端に楽になった。

■ 木材、木製品

業況（前期 $\Delta 39.8 \rightarrow$ 今期 $\Delta 36.0$ ）はわずかに好調感を強めた。売上額（ $\Delta 19.8 \rightarrow \Delta 16.6$ ）は若干増加し、収益（ $\Delta 9.1 \rightarrow \Delta 0.6$ ）は大幅に増益となった。販売価格（ $2.9 \rightarrow \Delta 3.2$ ）と原材料価格（ $0.3 \rightarrow \Delta 4.8$ ）は大きく下降した。原材料在庫（ $\Delta 2.0 \rightarrow \Delta 1.0$ ）は変化なく適正水準が続き、資金繰り（ $\Delta 4.6 \rightarrow \Delta 3.1$ ）は前期並で推移した。

■ 出版、印刷、製版、製本業

業況（前期 $\Delta 13.3 \rightarrow$ 今期 $\Delta 13.8$ ）は前期並となった。売上額（ $\Delta 11.3 \rightarrow \Delta 12.1$ ）は変化なく推移し、収益（ $\Delta 9.9 \rightarrow \Delta 17.5$ ）は大幅に減益となった。販売価格（ $4.7 \rightarrow 6.5$ ）は横這いとなり、原材料価格（ $27.3 \rightarrow 25.2$ ）はわずかに下降した。原材料在庫（ $\Delta 1.1 \rightarrow 1.1$ ）はわずかに過剰となり適正水準が続いた。資金繰り（ $\Delta 17.4 \rightarrow \Delta 21.8$ ）はやや苦しくなった。

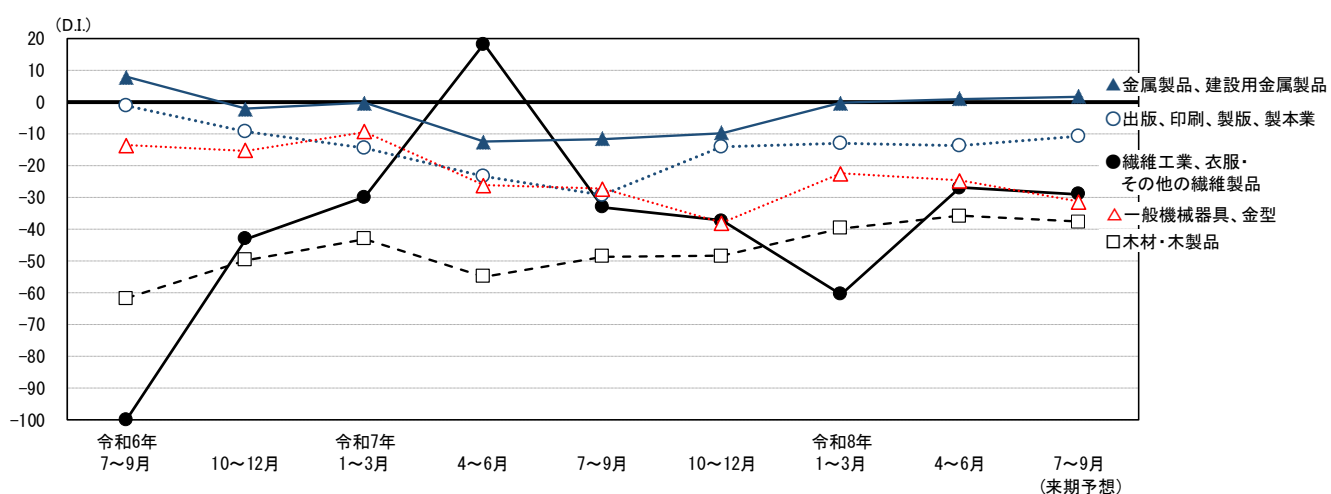
■ 金属製品、建設用金属製品

業況（前期 $\Delta 0.5 \rightarrow$ 今期 0.9 ）は変化なく推移した。売上額（ $5.9 \rightarrow 9.8$ ）は幾分増加し、収益（ $\Delta 1.9 \rightarrow 7.8$ ）は大きく増益となった。販売価格（ $22.2 \rightarrow 14.2$ ）は大幅に下降し、原材料価格（ $43.0 \rightarrow 22.0$ ）は極端に下降した。原材料在庫（ $4.7 \rightarrow \Delta 0.4$ ）はかなり不足となり適正水準となった。資金繰り（ $5.0 \rightarrow \Delta 0.4$ ）は大幅に苦しくなった。

■ 一般機械器具、金型

業況（前期 $\Delta 22.7 \rightarrow$ 今期 $\Delta 24.8$ ）はわずかに悪化した。売上額（ $2.1 \rightarrow \Delta 22.1$ ）は極端に減少し、収益（ $\Delta 26.2 \rightarrow \Delta 21.1$ ）は大きく増益となった。販売価格（ $\Delta 20.7 \rightarrow \Delta 28.4$ ）はかなり下降し、原材料価格（ $37.1 \rightarrow \Delta 5.0$ ）は非常に大きく下降した。原材料在庫（ $\Delta 20.3 \rightarrow 14.4$ ）は極端に過剰となり、資金繰り（ $\Delta 21.8 \rightarrow \Delta 4.5$ ）は大幅に窮屈感が緩和した。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



卸 売 業



売上・収益の動向と業況判断

業況は前期 12.3 から今期△1.4 と大幅に悪化した。売上額は前期△7.9 から今期△18.3と大きく減少し、収益は前期△0.5 から今期△12.9とかなり減益となった。

価格・在庫動向

販売価格は前期 26.1 から今期 27.7と前期並となり、仕入価格は前期 42.6 から今期 49.8と大幅に上昇した。在庫数量は前期 6.8から今期 0.8とかなり不足となり適正水準となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰り（前期 6.1から今期△11.4）は大幅に苦しくなった。借入難易度（前期 11.1 から今期 29.4）は大きく窮屈感が緩和した。今期借入をした・または予定ありの企業は 25.0%で、前期の 30.0%より 5.0ポイント減少となり、設備投資を実施した・または予定ありの企業は 26.3%で、前期の 20.0%より 6.3 ポイント増加した。

経営上の問題点・重点経営施策

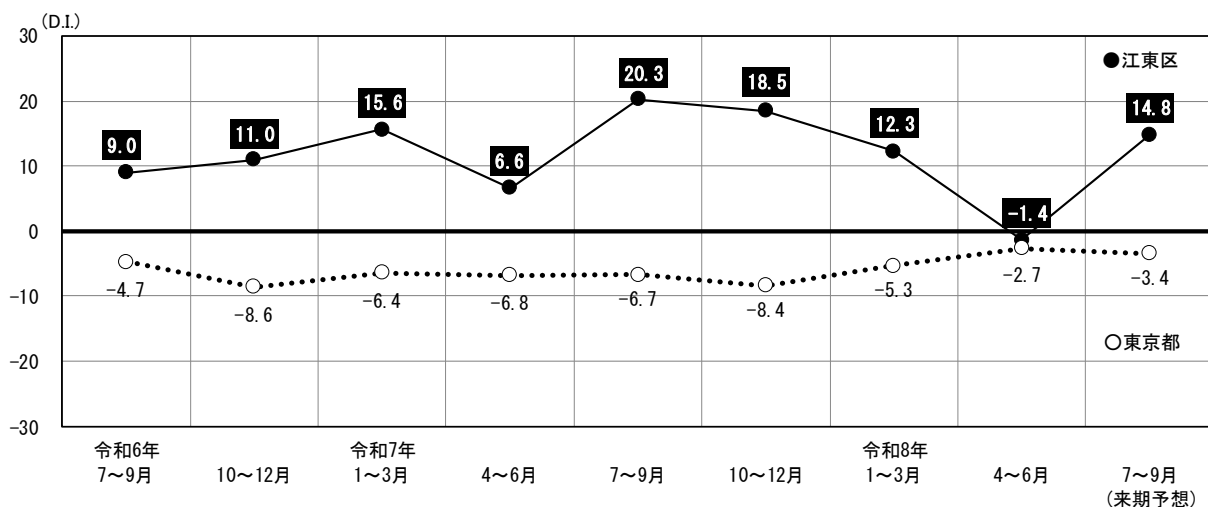
経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」「売上の停滞・減少」「利幅の減少」が同率25.0%で最多となり、次いで「仕入先からの値上げ要請」が 20.0%と続いている。

重点経営施策は、「情報力を強化する」が 45.0%で最多となり、次いで「経費を節減する」が 40.0%、「販路を広げる」が 30.0%となった。

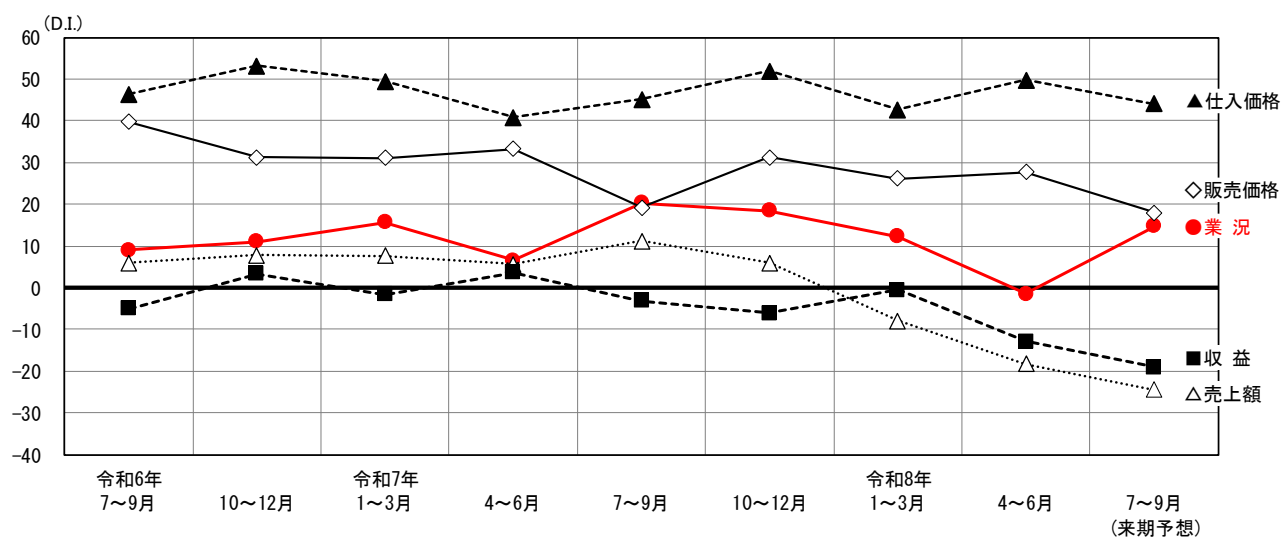
来 期 の 見 通 し

来期の見通しは、業況（14.8予想）は大幅に改善すると予想している。売上額（△24.5予想）はかなり減少し、収益（△19.1予想）は大きく減益になると見込まれている。販売価格（18.0予想）と仕入価格（44.1予想）は大きく下降すると予想している。

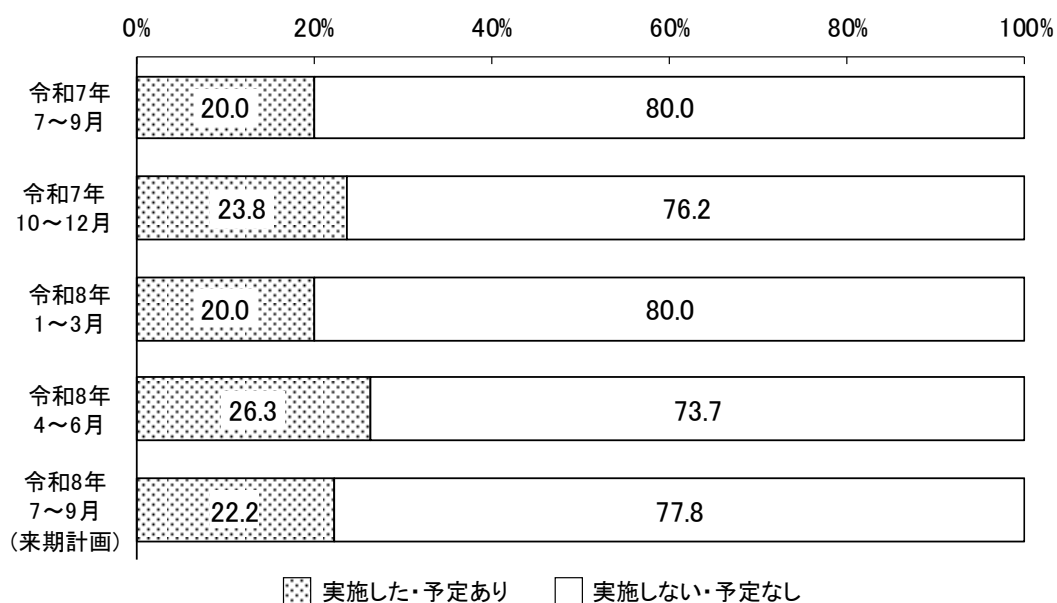
江東区と全都の卸売業・業況の動き（実績）と来期の予測



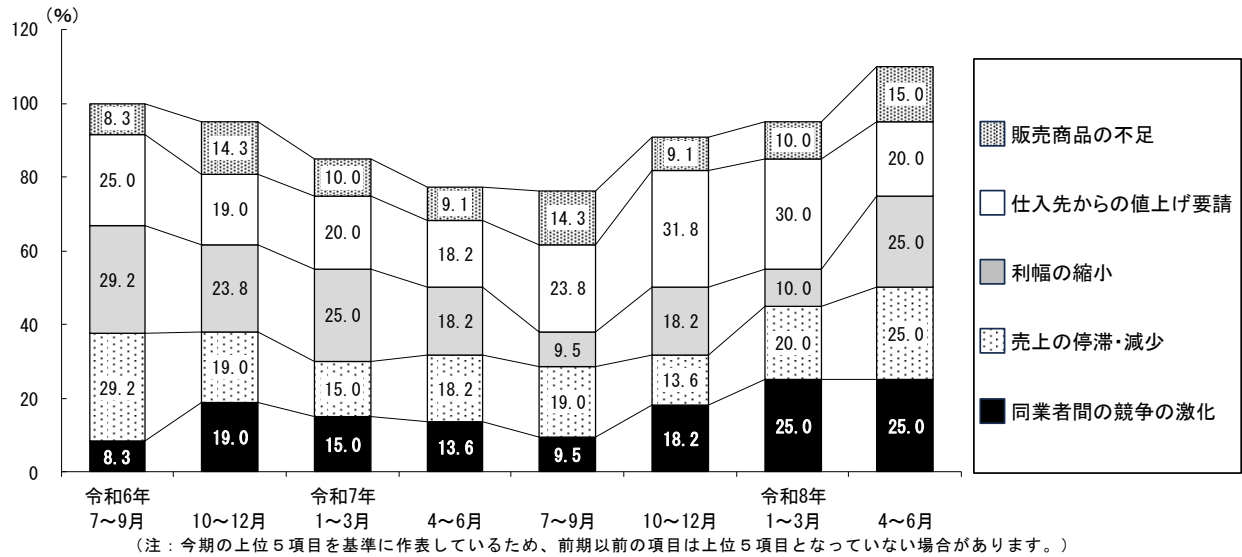
【卸売業】 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



【卸売業】 設備投資動向

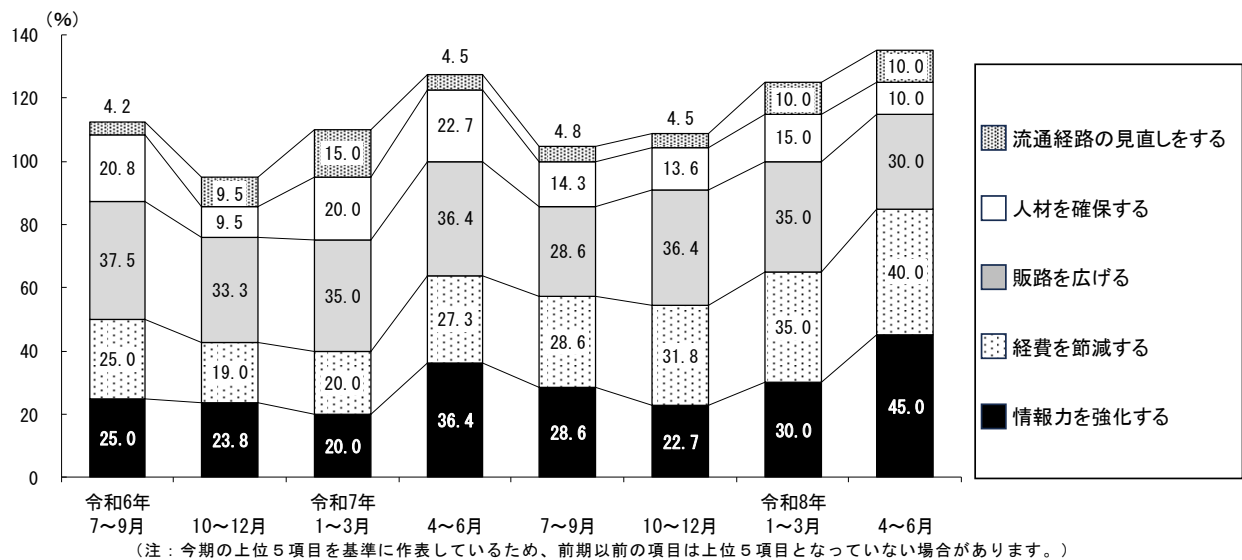


【卸売業】 経営上の問題（％）



令和7年7～9月期		令和7年10～12月期		令和8年1～3月期		令和8年4～6月期	
仕入先からの値上げ要請	23.8%	仕入先からの値上げ要請	31.8%	仕入先からの値上げ要請	30.0%	同業者間の競争の激化	25.0%
人手不足 売上の停滞・減少	19.0%	利幅の縮小 同業者間の競争の激化	18.2%	同業者間の競争の激化 売上の停滞・減少	25.0%	利幅の縮小	
販売商品の不足	14.3%	人手不足 売上の停滞・減少 9.5%	13.6%	人件費の増加	15.0%	仕入先からの値上げ要請	20.0%
利幅の縮小 同業者間の競争の激化 為替レートの変動				利幅の縮小 販売商品の不足 輸入品との競争の激化 為替レートの変動 取引先の減少	10.0%	販売商品の不足 取引先の減少	15.0%

【卸売業】 重点経営施策（％）



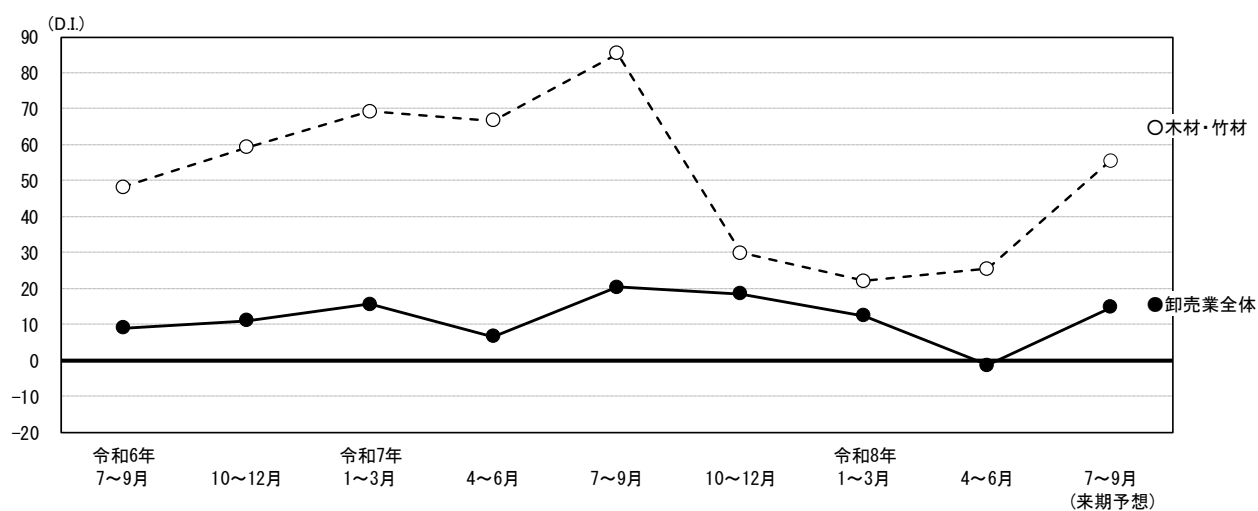
令和7年7～9月期		令和7年10～12月期		令和8年1～3月期		令和8年4～6月期	
販路を広げる 情報力を強化する 経費を節減する	28.6%	販路を広げる	36.4%	販路を広げる	35.0%	情報力を強化する	45.0%
		経費を節減する	31.8%	経費を節減する		40.0%	
			情報力を強化する	22.7%	情報力を強化する	30.0%	販路を広げる
人材を確保する	14.3%	人材を確保する	13.6%	人材を確保する	15.0%	人材を確保する 流通経路の見直しをする 教育訓練を強化する	10.0%
教育訓練を強化する	9.5%	教育訓練を強化する 流通経路の見直しをする 機械化を推進する 労働条件を改善する 提携先を見つける 品揃えを充実させる	4.5%	流通経路の見直しをする	10.0%	情報力を強化する 労働条件を改善する 機械化を推進する 提携先を見つける	5.0%

卸売業 業種別動向

■ 木材、竹材

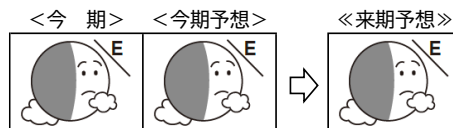
業況（前期 22.0→今期 25.5）はわずかに好調感を強めた。売上額（△2.6→△1.3）は前期並で推移し、収益（△3.4→△0.6）は若干増益となった。販売価格（△6.0→53.8）と仕入価格（△2.4→64.2）は極端に上昇した。在庫数量（△6.9→27.8）は非常に大きく過剰感が強まり、資金繰り（△2.8→25.9）は極端に楽になった。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



小 売 業

売上・収益の動向と業況判断



業況は前期△23.0 から今期△22.0 と前期並となった。売上額は前期△24.5 から今期△25.8 と変化なく推移し、収益は前期△27.4 から今期△33.2 とかなり減益となった。

価格・在庫動向

販売価格は前期 12.9 から今期 7.5、仕入価格は前期 32.8 から今期 24.6 と大きく下降した。在庫数量は前期 1.7 から今期 2.9 と前期並となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは前期△9.2 から今期△18.3 とかなり苦しくなり、借入難易度は前期△13.4 から今期△6.9 と大幅に楽になった。今期借入をした・または予定ありの企業は 5.9%で、前期の 9.1%より 3.2 ポイント減少し、設備投資を実施した・または予定ありの企業は 6.1%で、前期同様となった。

経営上の問題点・重点経営施策

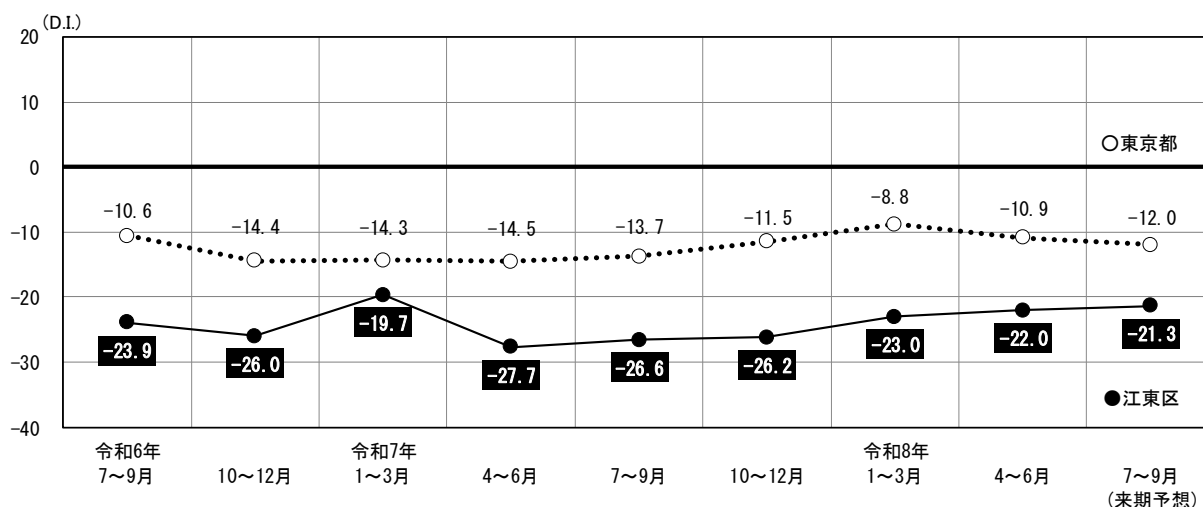
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が 44.1%で最多となり、次いで「仕入先からの値上げ要請」が 23.5%、「同業者間の競争の激化」が 20.6%と続いた。

重点経営施策は、「経費を節減する」が41.2%で最多となり、次いで「宣伝・広告を強化する」「売れ筋商品を取り扱う」が同率20.6%となった。

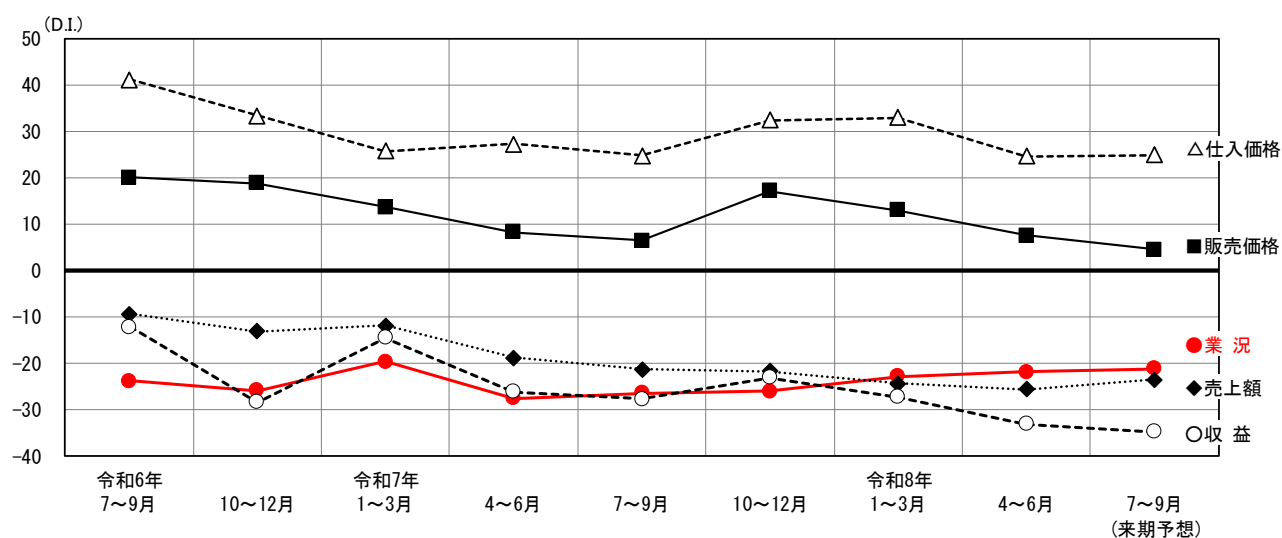
来 期 の 見 通 し

来期の見通しは、業況（△21.3予想）は今期並になると予想している。売上額（△23.7予想）はわずかに増加し、収益（△34.9予想）は横這いになると見込まれている。販売価格（4.4予想）はやや下降し、仕入価格（24.8予想）は変化なく推移すると予想している。

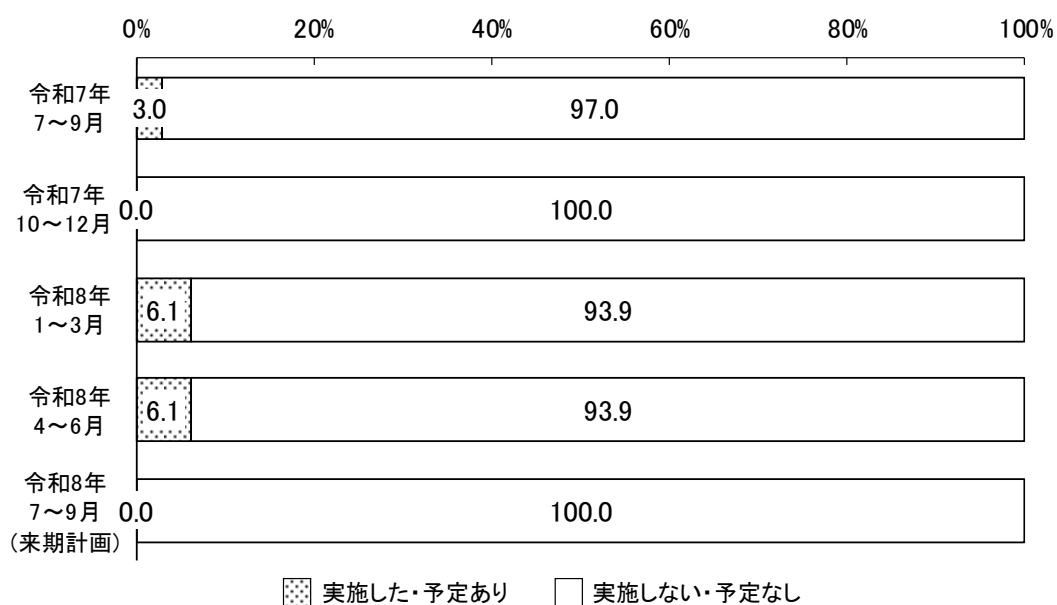
江東区と全都の小売業・業況の動き（実績）と来期の予測



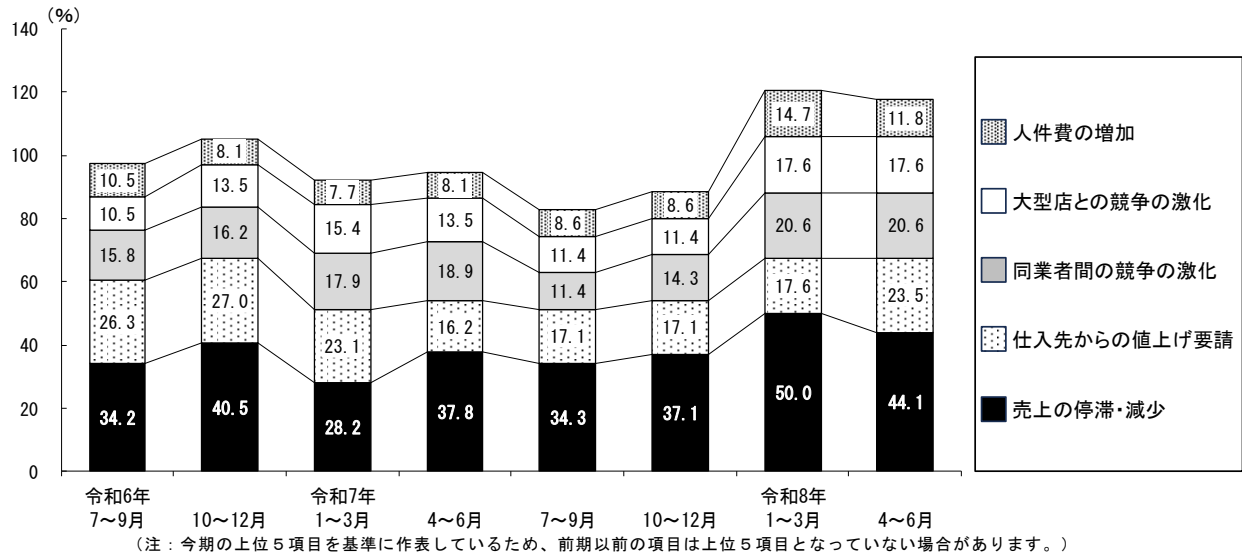
【小売業】 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



【小売業】 設備投資動向

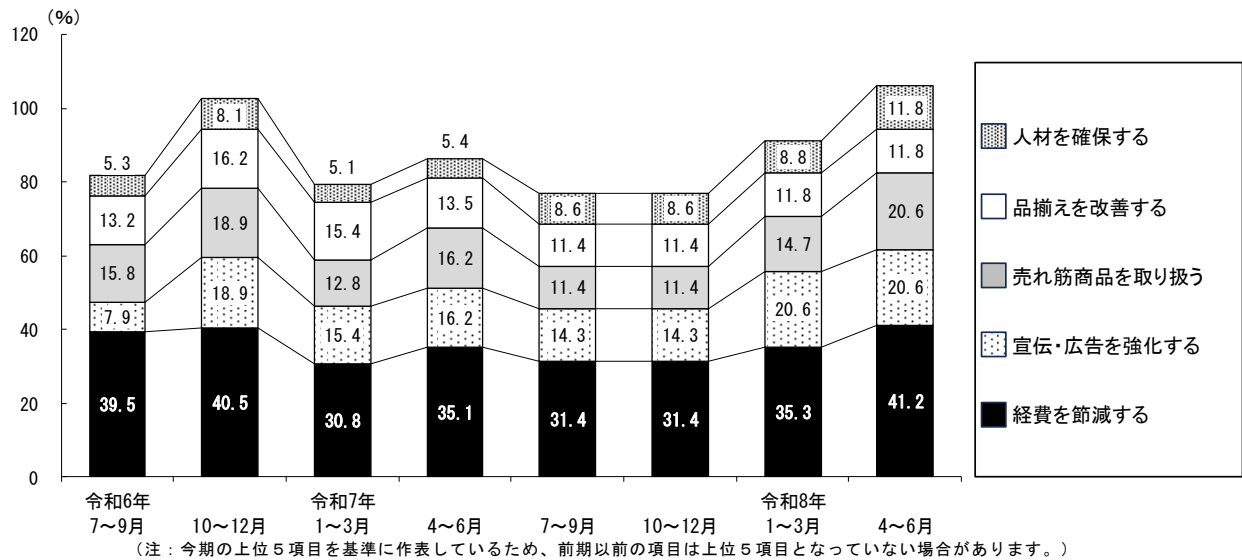


【小売業】 経営上の問題（％）



令和7年7～9月期		令和7年10～12月期		令和8年1～3月期		令和8年4～6月期	
売上停滞・減少	34.3%	売上停滞・減少	37.1%	売上停滞・減少	50.0%	売上停滞・減少	44.1%
仕入先からの値上げ要請 利幅の縮小	17.1%	仕入先からの値上げ要請	17.1%	同業者間の競争の激化	20.6%	仕入先からの値上げ要請	23.5%
		同業者間の競争の激化	14.3%	仕入先からの値上げ要請 大型店との競争の激化	17.6%	同業者間の競争の激化	20.6%
同業者間の競争の激化 大型店との競争の激化	11.4%	大型店との競争の激化	11.4%	人件費の増加 利幅の縮小	14.7%	大型店との競争の激化	17.6%
		利幅の縮小 人件費の増加	8.6%			人件費の増加 利幅の縮小	11.8%

【小売業】 重点経営施策（％）



令和7年7～9月期		令和7年10～12月期		令和8年1～3月期		令和8年4～6月期	
経費を節減する	31.4%	経費を節減する	31.4%	経費を節減する	35.3%	経費を節減する	41.2%
宣伝・広告を強化する	14.3%	宣伝・広告を強化する	14.3%	宣伝・広告を強化する	20.6%	宣伝・広告を強化する 売れ筋商品を取り扱う	20.6%
売れ筋商品を取り扱う 品揃えを改善する	11.4%	売れ筋商品を取り扱う 品揃えを改善する	11.4%	売れ筋商品を取り扱う	14.7%	品揃えを改善する 人材を確保する 商店街事業を活性化させる	11.8%
				品揃えを改善する	11.8%		
商店街事業を活性化させる 人材を確保する	8.6%	人材を確保する	8.6%	人材を確保する 商店街事業を活性化させる	8.8%		

小売業 業種別動向

■ 衣類、呉服、身の回り品

業況（前期 $\Delta 57.6 \rightarrow$ 今期 $\Delta 40.0$ ）は大幅に改善した。売上額（ $\Delta 57.2 \rightarrow \Delta 42.2$ ）はかなり増加し、収益（ $\Delta 79.7 \rightarrow \Delta 59.7$ ）は極端に増益となった。販売価格（ $17.6 \rightarrow 3.5$ ）は大きく下降し、仕入価格（ $72.6 \rightarrow 10.0$ ）は非常に大幅に下降した。在庫数量（ $\Delta 1.0 \rightarrow \Delta 13.6$ ）はかなり不足となり、資金繰り（ $\Delta 6.2 \rightarrow \Delta 16.4$ ）は大幅に苦しくなった。

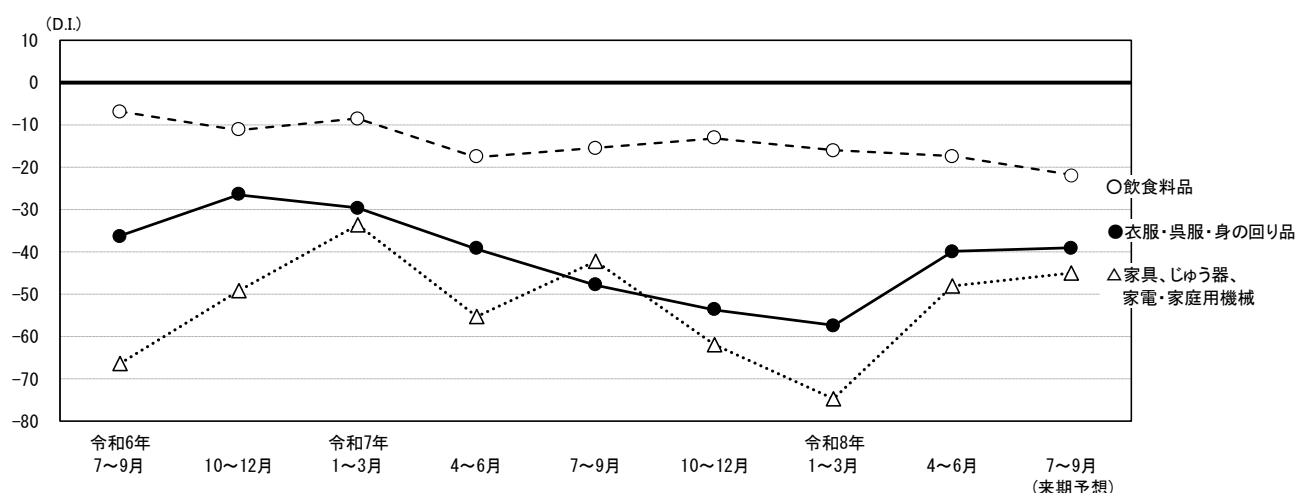
■ 飲食物品

業況（前期 $\Delta 16.1 \rightarrow$ 今期 $\Delta 17.5$ ）は変化なく推移した。売上額（ $\Delta 23.0 \rightarrow \Delta 18.6$ ）は若干増加し、収益（ $\Delta 25.1 \rightarrow \Delta 26.6$ ）は前期並となった。販売価格（ $15.1 \rightarrow 12.6$ ）はわずかに下降し、仕入価格（ $21.5 \rightarrow 26.7$ ）は大きく上昇した。在庫数量（ $\Delta 2.3 \rightarrow 5.2$ ）はかなり過剰となり、資金繰り（ $\Delta 17.2 \rightarrow \Delta 29.8$ ）は大幅に苦しくなった。

■ 家具、じゅう器、家電・家庭用機械

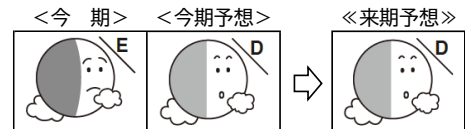
業況（前期 $\Delta 74.8 \rightarrow$ 今期 $\Delta 48.1$ ）は非常に大幅に改善した。売上額（ $\Delta 50.2 \rightarrow \Delta 19.1$ ）は極端に増加し、収益（ $\Delta 49.6 \rightarrow \Delta 22.4$ ）は極端に増益となった。販売価格（ $24.5 \rightarrow 22.3$ ）はわずかに下降し、仕入価格（ $69.4 \rightarrow 49.0$ ）は非常に大きく下降した。在庫数量（ $\Delta 0.7 \rightarrow \Delta 2.5$ ）と資金繰り（ $\Delta 4.5 \rightarrow \Delta 5.1$ ）は横這いとなった。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業

売上・収益の動向と業況判断



業況は前期△9.9 から今期△16.3 とかなり悪化した。売上額は前期△2.4 から今期△12.2とかなり減少し、収益は前期△9.7 から今期△18.4 と大幅に減益となった。

価 格 動 向

料金価格は前期 8.3 から今期 4.9 と幾分下降し、材料価格は前期 19.7 から今期 23.2 とわずかに上昇した。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは前期△10.6 から今期△12.8 とわずかに苦しくなった。借入難易度は前期△13.6 から今期△13.6 と前期同様となった。今期借入をした・または予定ありの企業は 0.0%で、前期同様となり、設備投資を実施した・または予定ありの企業は 3.7%で、前期の 11.1%より 7.4 ポイント減少した。

経営上の問題点・重点経営施策

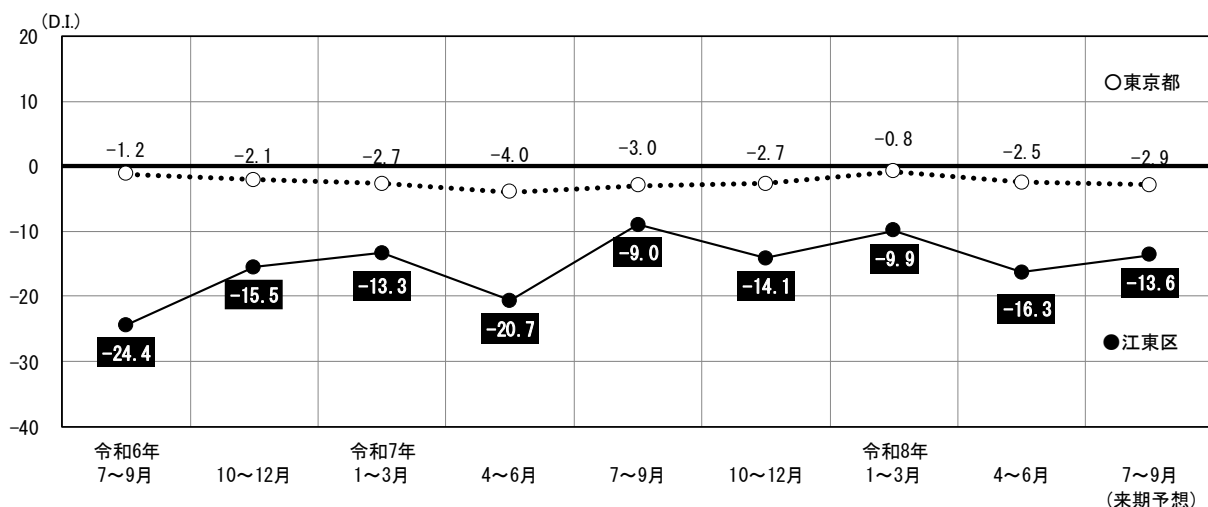
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」「同業者間の競争の激化」が 同率33.3%で最多となり、次いで「材料価格の上昇」が 18.5%、「利幅の縮小」が 14.8%と続いた。

重点経営施策は、「経費を節減する」が 48.1%で最多となり、次いで「販路を広げる」が 29.6%、「宣伝・広告を強化する」が 14.8%となった。

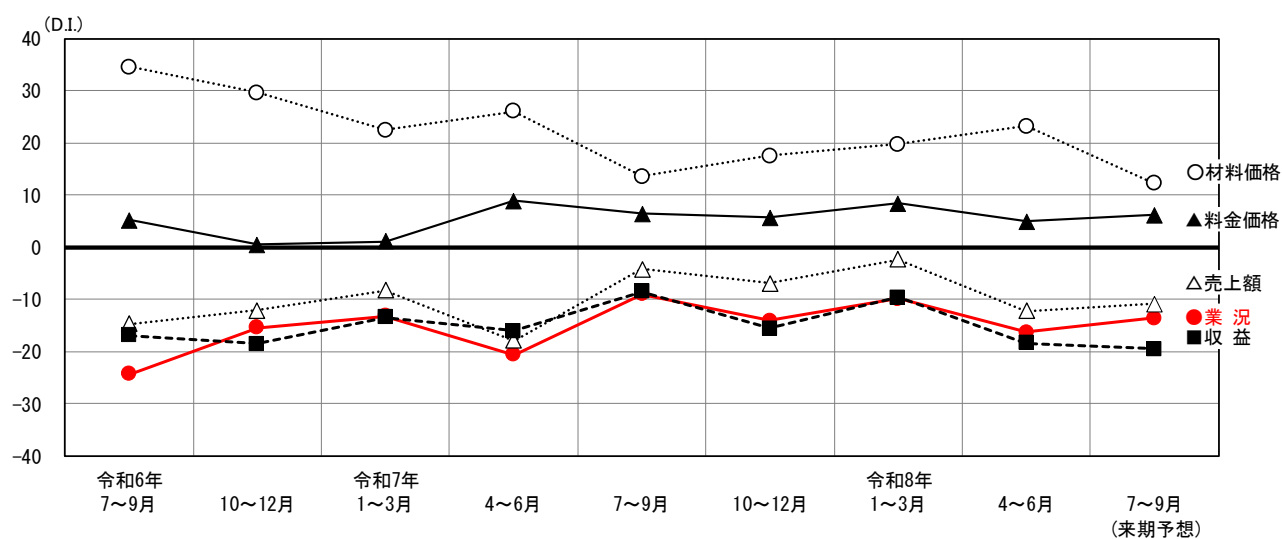
来 期 の 見 通 し

来期の見通しは、業況（△13.6予想）は幾分改善すると予想している。売上額（△10.9予想）、収益（△19.6予想）は今期並で推移すると見込まれている。料金価格（6.1 予想）は横這い、材料価格（12.2予想）は大幅に下降すると予想している。

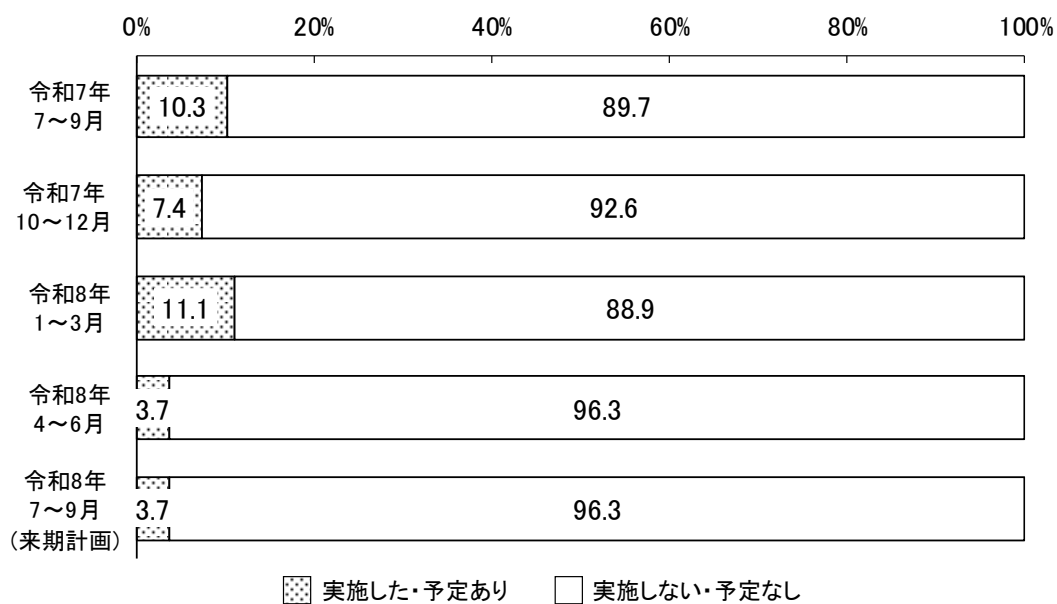
江東区と全都のサービス・業況の動き（実績）と来期の予測



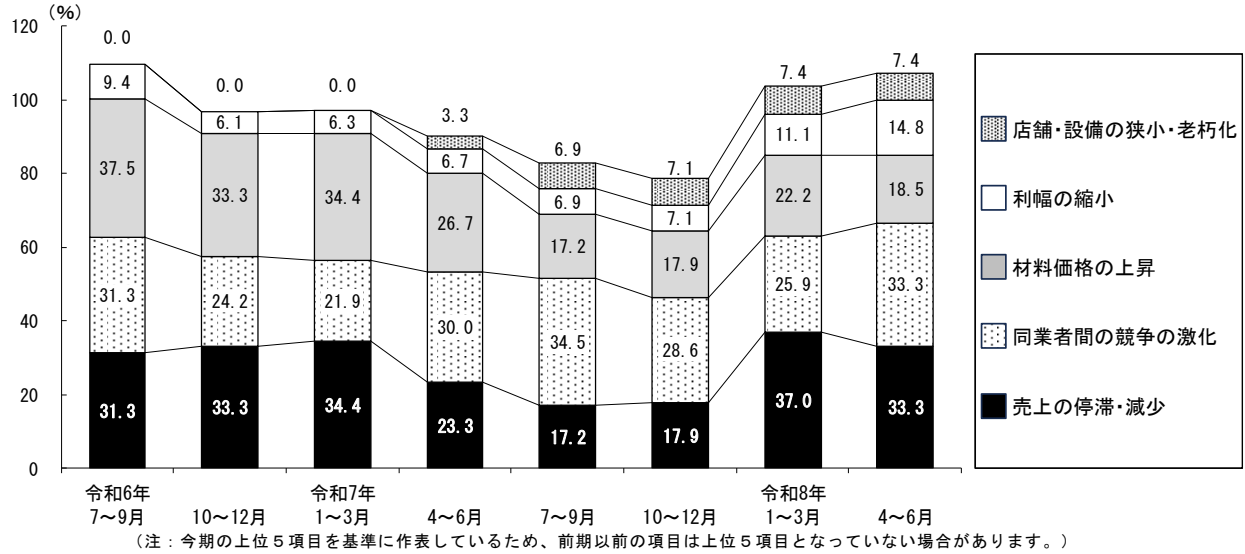
【サービス業】 業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測



【サービス業】 設備投資動向

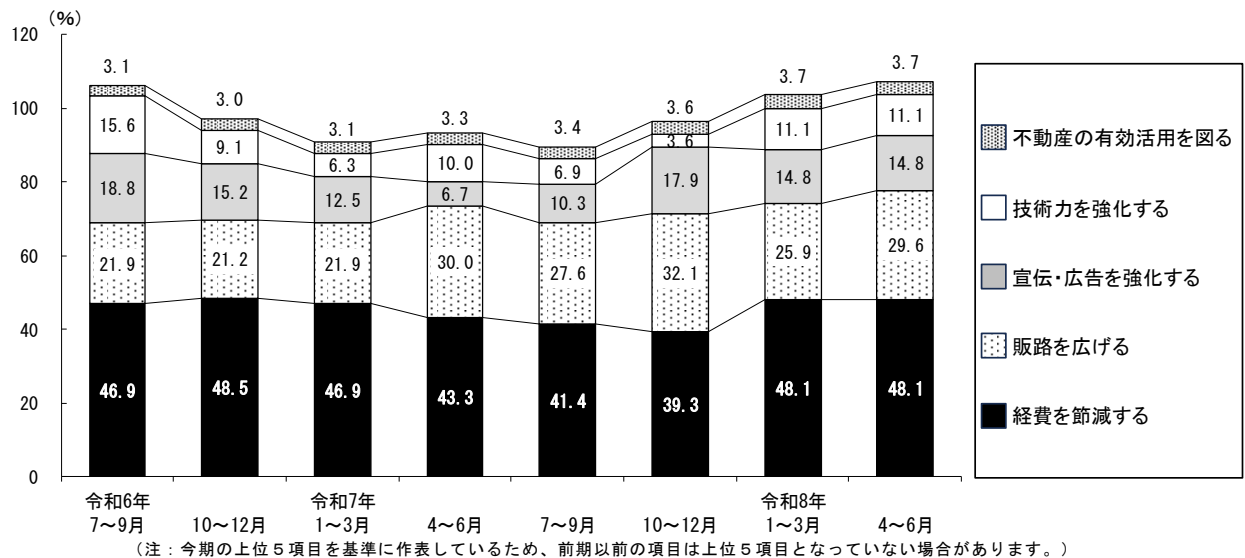


【サービス業】 経営上の問題（％）



令和7年7～9月期		令和7年10～12月期		令和8年1～3月期		令和8年4～6月期	
同業者間の競争の激化	34.5%	同業者間の競争の激化	28.6%	売上停滞・減少	37.0%	売上停滞・減少 同業者間の競争の激化	33.3%
材料価格の上昇 売上停滞・減少	17.2%	材料価格の上昇 売上停滞・減少	17.9%	同業者間の競争の激化	25.9%	材料価格の上昇	18.5%
利幅の縮小 大企業との競争の激化 店舗・設備の狭小・老朽化	6.9%	利幅の縮小 大企業との競争の激化 店舗・設備の狭小・老朽化	7.1%	材料価格の上昇	22.2%	材料価格の上昇	18.5%
				利幅の縮小	11.1%	利幅の縮小	14.8%
				大企業との競争の激化 店舗・設備の狭小・老朽化 人件費の増加	7.4%	店舗・設備の狭小・老朽化	7.4%

【サービス業】 重点経営施策（％）



令和7年7～9月期		令和7年10～12月期		令和8年1～3月期		令和8年4～6月期	
経費を節減する	41.4%	経費を節減する	39.3%	経費を節減する	48.1%	経費を節減する	48.1%
販路を広げる	27.6%	販路を広げる	32.1%	販路を広げる	25.9%	販路を広げる	29.6%
宣伝・広告を強化する	10.3%	宣伝・広告を強化する	17.9%	宣伝・広告を強化する	14.8%	宣伝・広告を強化する	14.8%
技術力を強化する	6.9%	技術力を強化する	7.1%	技術力を強化する	11.1%	技術力を強化する	11.1%
不動産の有効活用を図る 新しい事業を始める 店舗・設備を改装する	3.4%	技術力を強化する 不動産の有効活用を図る 新しい事業を始める 店舗・設備を改装する	3.6%	不動産の有効活用を図る 新しい事業を始める 店舗・設備を改装する 人材を確保する 提携先を見つける	3.7%	不動産の有効活用を図る 新しい事業を始める 店舗・設備を改装する 人材を確保する 提携先を見つける	3.7%

日銀短観

【調査対象企業数】

	製造業	非製造業	合計	回答率
全 国 企 業	3,792社	5,349社	9,141社	99.4%
うち大企業	888社	748社	1,636社	98.9%
中堅企業	1,077社	1,522社	2,599社	99.3%
中小企業	1,827社	3,079社	4,906社	99.6%

<回答期間> 令和8年5月28日～6月30日

(参考) 事業計画の前提となっている想定為替レート (全規模・全産業)

		2025年度			2026年度		
		上期		下期	上期		下期
米ドル円 (円/1ドル)	2026年3月調査	148.29	146.97	149.60	150.10	150.10	150.09
	2026年6月調査	149.42	147.27	151.58	152.57	152.62	152.51
ユーロ円 (円/1ユーロ)	2026年3月調査	167.14	164.60	169.68	171.77	171.72	171.83
	2026年6月調査	169.13	165.12	173.14	175.62	175.68	175.56

【売上高】

(前年度比・%)

		2025年度		2026年度	
		修正率		(計画)	修正率
大 企 業	製 造 業	2.4	0.8	4.0	3.3
	国 内	2.6	1.1	4.1	3.7
	輸 出	1.9	0.3	3.9	2.5
	非 製 造 業	1.9	0.0	3.5	2.0
	全 産 業	2.1	0.3	3.7	2.5
中 堅 企 業	製 造 業	4.3	1.5	1.6	1.2
	非 製 造 業	5.1	0.3	3.0	0.9
	全 産 業	4.9	0.7	2.6	0.9
中 小 企 業	製 造 業	3.5	0.9	1.3	0.9
	非 製 造 業	2.3	1.1	-0.1	1.4
	全 産 業	2.6	1.1	0.2	1.3
全規模合計	製 造 業	3.0	0.9	3.0	2.4
	非 製 造 業	2.9	0.4	2.2	1.5
	全 産 業	2.9	0.6	2.5	1.8

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比。

【業況判断】

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2026年3月調査		2026年6月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大 企 業						
製 造 業	17	14	22	5	17	-5
非 製 造 業	36	29	37	1	28	-9
全 産 業	27	21	29	2	23	-6
中 堅 企 業						
製 造 業	16	9	17	1	9	-8
非 製 造 業	27	18	26	-1	16	-10
全 産 業	23	14	22	-1	13	-9
中 小 企 業						
製 造 業	7	4	9	2	2	-7
非 製 造 業	16	8	15	-1	8	-7
全 産 業	13	7	13	0	6	-7
全 規 模 合 計						
製 造 業	12	7	14	2	7	-7
非 製 造 業	21	13	21	0	14	-7
全 産 業	18	11	18	0	11	-7

(注) 判断項目において、「最近」は回答時点、「先行き」は3か月後を示す。「最近」の変化幅は、前回調査の「最近」との対比。

【需給・在庫・価格判断】

(%ポイント)

		2026年3月調査		2026年6月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
中小企業							
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製 造 業	-16	-15	-10	6	-11	-1
	うち素材業種	-22	-22	-13	9	-17	-4
	加工業種	-11	-10	-6	5	-7	-1
	非 製 造 業	-8	-9	-6	2	-8	-2
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製 造 業	-11	-11	-8	3	-8	0
	うち素材業種	-20	-19	-16	4	-17	-1
	加工業種	-7	-7	-3	4	-4	-1
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製 造 業	10		8	-2		
	うち素材業種	13		11	-2		
	加工業種	9		6	-3		
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製 造 業	8		3	-5		
	うち素材業種	15		10	-5		
	加工業種	4		-1	-5		
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製 造 業	31	42	40	9	52	12
	うち素材業種	29	44	46	17	53	7
	加工業種	31	41	37	6	49	12
	非 製 造 業	31	40	38	7	45	7
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製 造 業	62	69	76	14	77	1
	うち素材業種	56	68	75	19	76	1
	加工業種	65	71	77	12	79	2
	非 製 造 業	57	66	68	11	71	3

日銀短観は、全国に企業動向を的確に把握し、金融政策の適切な運営に資することを統計上の目的としており、日本銀行金融政策当局が業況等の現状・先行きに関する判断（判断項目）や、事業計画に関する実績・予測（計数項目）など、企業活動全般に関する調査項目について全国の調査対象企業に四半期ごとに実施する統計調査である。サンプル数が多く、回収率も高いことから、数多くある経済指標の中でも注目度の高い統計である。（出典：日本銀行HP）

特別調査「中小企業における価格転嫁について」

(2026年6月上旬調査)

注1. 以下に示す割合は区内の中小企業(全6業種=195事業所)の回答を集計したものである。

注2. 回答割合は小数点第2位を四捨五入して表記しているため、単数回答での割合の合計が100.0%にならないことがあります。

注3. 複数の選択肢を合わせた『(計)』の割合は、各選択肢の合計実数値で再計算しているため、グラフに表記された値の単純合計値とは異なる場合があります。

本調査結果の特徴	① 原材料・仕入価格上昇分の価格転嫁状況 ※括弧内は前回(2022年1~3月期)調査	「100%転嫁できている」5.5%(22.7%) 「80~100%程度転嫁できている」11.5%(5.3%) 「50~80%程度転嫁できている」14.8%(6.5%) 「20~50%程度転嫁できている」9.3%(16.2%) 「0~20%程度転嫁できている」31.9%(17.0%)
	② 労務費・人件費上昇分の価格転嫁状況	「100%転嫁できている」5.5% 「80~100%程度転嫁できている」8.2% 「50~80%程度転嫁できている」15.9% 「20~50%程度転嫁できている」7.1% 「0~20%程度転嫁できている」30.2%
	③ 価格交渉・転嫁のために重視していること	「値上げの事前説明・周知」41.8% 「取引先との価格協議」25.3% 「特にない」22.0%
	④ 価格転嫁を進めるうえでの課題	「値上げによる顧客離れや取引停止が心配」35.2% 「価格変更のタイミングが難しい」32.4% 「特に課題はない」33.0%
	⑤ 価格交渉・転嫁への重視してほしい行政取組	「価格転嫁を促すガイドラインの強化・周知」30.2% 「業種ごとの標準的な価格転嫁ルール作成」21.4% 「特にない」34.1%

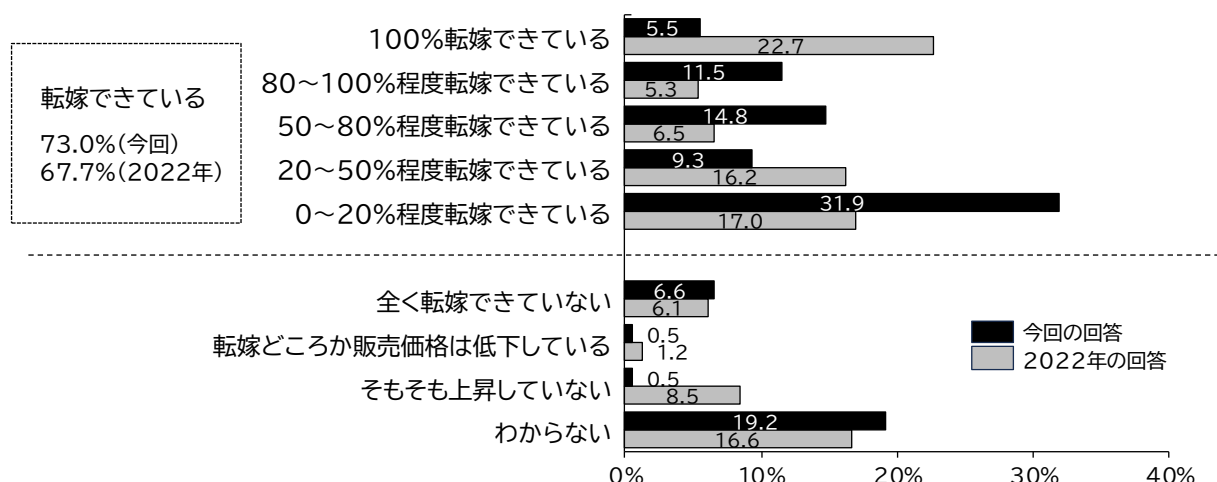
① 原材料・仕入価格上昇分の価格転嫁状況

区内の中小企業を対象に、ここ数年(2020年ごろから)の原材料・仕入価格の上昇分をどの程度販売価格に転嫁できているか伺った。

その結果、『転嫁できている』は全体の73.0%(2022年1~3月期67.7%)となり、価格転嫁の状況が進展していることが伺える結果となった。そのうち、「0~20%程度転嫁できている」31.9%(同17.0%)、「50~80%程度転嫁できている」14.8%(同6.5%)、「80~100%程度転嫁できている」11.5%(同5.3%)が上昇した。

一方、「全く転嫁できていない」との回答が6.6%(同6.1%)、「そもそも上昇していない」0.5%(同8.5%)、「転嫁どころか販売価格は低下している」0.5%(同1.2%)となっている。また、「わからない」は19.2%(同16.6%)であった。

図表1 原材料・仕入価格上昇分の価格転嫁状況



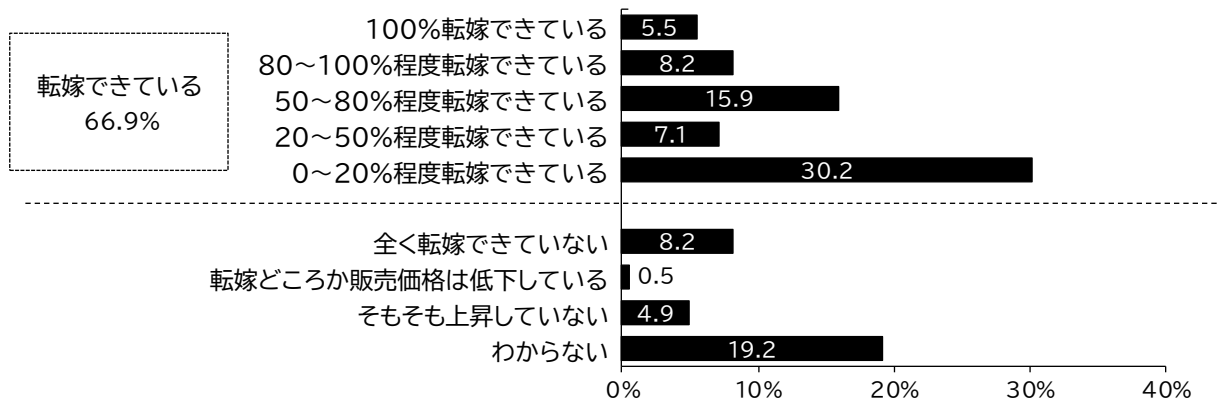
② 労務費・人件費上昇分の価格転嫁状況

次に、ここ数年(2020年ごろから)の労務費・人件費の上昇分をどの程度販売価格に転嫁できているか伺った。

その結果、『転嫁できている』との回答が全体の66.9%であった。そのうち、「0～20%程度転嫁できている」が30.2%と最も高く、以下回答割合が高い順に「50～80%程度転嫁できている」15.9%、「80～100%程度転嫁できている」8.2%、「20～50%程度転嫁できている」7.1%、「100%転嫁できている」5.5%であった。

一方、「全く転嫁できていない」との回答が8.2%、「そもそも上昇していない」4.9%、「転嫁どころか販売価格は低下している」0.5%となっている。また、「わからない」は19.2%であった。

図表2 労務費・人件費上昇分の価格転嫁状況

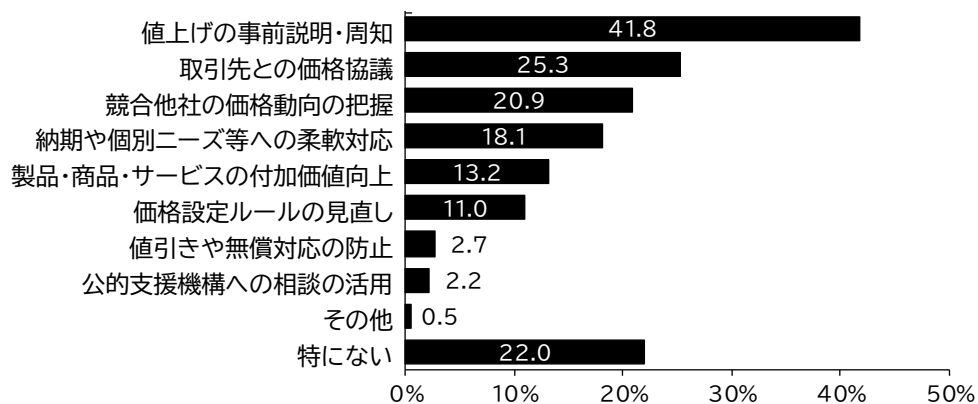


③ 価格交渉・転嫁のために重視していること

更に、取引先(販売先)との円滑な価格交渉・価格転嫁を進めるために、重視している取組みを伺った。(最大3つまで)

その結果、取組みとしては「値上げの事前説明・周知」が最も高く41.8%であった。次いで、回答割合が高い順に「取引先との価格協議」25.3%、「競合他社の価格動向の把握」20.9%、「納期や個別ニーズ等への柔軟対応」18.1%、「製品・商品・サービスの付加価値向上」13.2%、「価格設定ルールの見直し」11.0%、「値引きや無償対応の防止」2.7%、「公的支援への相談の活用」2.2%、「その他」0.5%となった。また、「特にない」は22.0%と全体の2割超であった。

図表3 価格交渉・転嫁のために重視していること

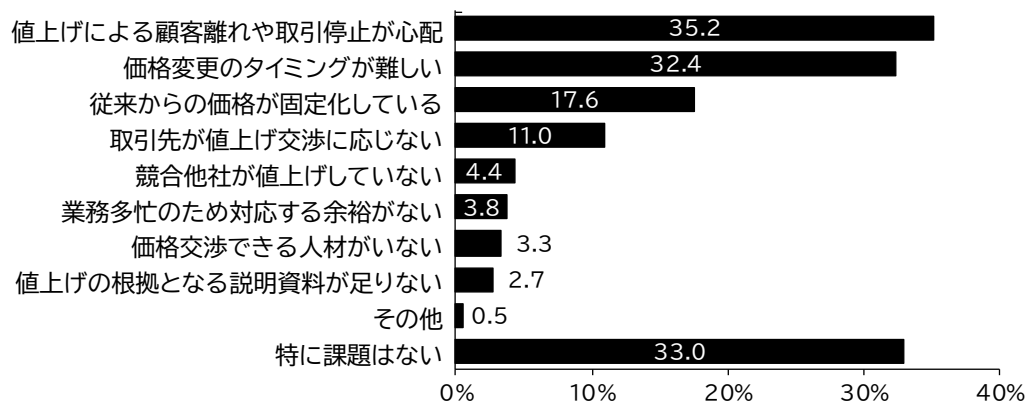


④ 価格転嫁を進めるうえでの課題

加えて、価格転嫁を進めるうえでの課題を伺った。(最大3つまで)

その結果、課題としては「値上げによる顧客離れや取引停止が心配」が35.2%で最も高く、次いで「価格変更のタイミングが難しい」32.4%、「従来からの価格が固定化している」17.6%、「取引先が値上げに応じない」11.0%、「競合他社が値上げしていない」4.4%、「業務多忙のため対応する時間がない」3.8%、「価格交渉できる人材がいない」3.3%、「値上げの根拠となる説明資料が足りない」2.7%、「その他」0.5%となった。また、「特に課題はない」との回答は33.0%と全体の3割超を占めた。

図表4 価格転嫁を進めるうえでの課題

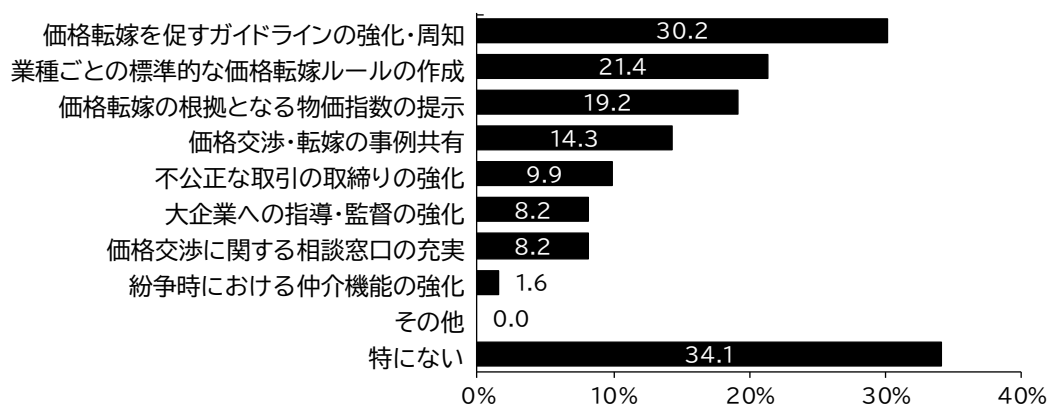


⑤ 価格交渉・転嫁への重視してほしい行政取組

最後に、円滑な価格交渉・価格転嫁を進める上で、行政に重視してほしいと感じる取組みを伺った。(最大3つまで)

その結果、重視してほしい取組みとしては「価格転嫁を促すガイドラインの強化・周知」が30.2%で最も高く、次いで「業種ごとの標準的な価格転嫁ルール作成」21.4%、「価格転嫁の根拠となる物価指数の提示」19.2%、「価格交渉・転嫁の事例共有」14.3%、「不公正な取引の取締りの強化」9.9%、「大企業への指導・監督の強化」8.2%、「価格交渉に関する相談窓口の充実」8.2%、「紛争時における仲介機能の強化」1.6%、「その他」0.0%となった。また、「特にない」との回答は34.1%と全体の3割超を占めた。

図表5 価格交渉・転嫁への重視してほしい行政取組



中小企業景況調査 比較表

令和8年4月～6月期

製造業

【今期の景況】

		全 体		木材・木製品		繊維工業、衣服・ その他繊維製品		一般機械器具、 金型		金属製品、 建設用金属製品		出版、印刷、 製版、製本業	
		江東区	全都	江東区	全都	江東区	全都	江東区	全都	江東区	全都	江東区	全都
業 況		-11	-6	-36	-23	-27	-16	-25	-6	1	-1	-14	-15
売 上 額		0	1	-17	-12	-12	-12	-22	0	10	4	-12	-10
受 注 残		0	-3	-21	-13	-12	-11	-31	0	6	0	-11	-11
収 益		-3	-5	-1	-8	-12	-11	-21	-5	8	-3	-18	-18
販売価格		9	24	-3	17	-12	16	-28	24	14	21	7	15
原材料価格		17	48	-5	40	-16	38	-5	48	22	42	25	44
原材料在庫		-4	1	-1	-2	-12	2	14	1	0	2	1	-1
資金繰り		-6	-9	-3	-15	-18	-9	-5	-10	0	-4	-22	-19
雇 用	残業時間	0	1	0	-7	50	5	-25	3	0	3	7	-1
	人 手	-9	-14	-20	-16	0	-16	0	-13	-11	-12	0	-8
同 期 比	売 上 額	6	7	-20	-7	50	3	-25	10	11	6	-7	-6
	収 益	1	-2	-20	-6	50	-4	-25	1	11	-1	-13	-12
経 営 上 の 問 題 点	① 原材料高	25	44	-	42	50	43	25	38	16	46	40	41
	② 利幅の縮小	19	16	20	23	-	16	25	13	21	17	20	19
	③ 売上の停滞・減少	19	31	40	39	50	37	-	29	16	29	40	45
	④ 同業者間の競争の激化	15	12	-	10	-	16	25	17	21	11	27	17
	⑤ 工場・機械の狭小・老朽化	11	8	40	10	-	3	-	6	16	8	13	5
重 点 経 営 策 略	① 経費を節減する	40	44	60	55	-	42	25	49	37	45	67	46
	② 販路を広げる	34	50	40	52	50	61	25	49	26	47	60	64
	③ 情報力を強化する	14	11	20	10	-	10	25	11	11	10	20	11
	④ 人材を確保する	10	18	20	19	-	23	25	15	5	15	7	13
	⑤ 提携先を見つける	6	6	20	10	-	8	-	3	5	5	7	6
借入の難易度		-8	-2	-50	-24	0	3	0	-2	7	0	-15	-12

【来期の景況見通し】

業 況		-12	-8	-38	-23	-29	-14	-32	-15	2	-2	-11	-17
売 上 額		-4	-1	-16	-17	-10	-7	-29	-6	1	2	1	-8
受 注 残		-2	-3	-15	-17	-10	-6	-29	-7	-2	-1	3	-7
収 益		-5	-8	1	-17	-10	-11	-28	-13	1	-6	2	-15
販売価格		4	23	-6	22	-12	11	-29	21	9	18	6	17
原材料価格		10	45	-3	39	-7	33	-6	44	18	38	9	45
原材料在庫		-5	-1	-4	4	-10	2	15	1	1	0	0	-1
資金繰り		-4	-9	-8	-18	-14	-7	-6	-9	5	-5	-2	-16
雇 用	残業時間	-1	1	0	-3	50	1	-25	4	0	0	0	0
	人 手	-8	-13	-20	-17	0	-12	0	-14	-6	-11	0	-7

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 比較表

令和8年4月～6月期

卸売業

【今期の景況】

		全 体		木材、竹材	
		江東区	全都	江東区	全都
業 況		-1	-3	26	26
売 上 額		-18	5	-1	-1
収 益		-13	-1	-1	-1
販売価格		28	38	54	54
仕入価格		50	54	64	64
在 庫		1	4	28	28
資金繰り		-11	-9	26	26
雇用	残業時間	-10	1	0	0
	人 手	-20	-16	0	0
同期比	売 上 額	0	12	33	33
	収 益	-5	3	33	33
	販売価格	40	45	67	67
経営上の問題点	① 利幅の縮小	25	23	-	-
	② 同業者間の競争の激化	25	21	-	-
	③ 売上の停滞・減少	25	31	-	-
	④ 仕入先からの値上げ要請	20	28	67	67
	⑤ 取引先の減少	15	8	33	33
重点経営施策	① 情報力を強化する	45	18	33	33
	② 経費を節減する	40	43	33	33
	③ 販路を広げる	30	56	-	-
	④ 流通経路の見直しをする	10	6	33	33
	⑤ 教育訓練を強化する	10	3	-	-
借入の難易度		29	-1	33	33

小売業

【今期の景況】

		全 体		家具・じゅう器 家電・ 家庭用機械		飲料製品		衣服・呉服、 身の回り品	
		江東区	全都	江東区	全都	江東区	全都	江東区	全都
業 況		-22	-11	-48	-7	-18	-11	-40	-22
売 上 額		-26	-3	-19	-7	-19	1	-42	-11
収 益		-33	-12	-22	-14	-27	-9	-60	-20
販売価格		8	28	22	19	13	37	4	18
仕入価格		25	44	49	36	27	52	10	37
在 庫		3	2	-3	5	5	0	-14	9
資金繰り		-18	-10	-5	-2	-30	-13	-16	-14
雇用	残業時間	0	1	0	-1	0	3	0	-1
	人 手	-6	-10	0	-6	-7	-11	0	-5
同期比	売 上 額	-24	3	-50	1	-7	12	-40	-10
	収 益	-35	-9	-50	-5	-21	-7	-60	-20
	販売価格	15	36	0	26	7	48	0	25
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	44	29	50	24	29	25	40	36
	② 仕入先からの値上げ要請	24	25	25	19	36	28	-	17
	③ 同業者間の競争の激化	21	18	25	18	29	17	-	13
	④ 大型店との競争の激化	18	13	-	18	14	15	40	13
	⑤ 人件費の増加	12	15	-	12	7	17	20	7
重点経営施策	① 経費を節減する	41	45	25	37	36	47	60	37
	② 売れ筋商品を取り扱う	21	15	-	4	21	18	20	22
	③ 宣伝・広告を強化する	21	19	-	17	14	17	20	21
	④ 人材を確保する	12	11	-	6	21	12	-	3
	⑤ 商店街事業を活性化させる	12	11	-	9	14	10	20	19
借入の難易度		-7	-7	-33	4	-15	-9	0	-16

【来期の景況見通し】

業 況		15	-3	56	56
売 上 額		-25	3	23	23
収 益		-19	-3	24	24
販売価格		18	35	34	34
仕入価格		44	51	41	41
在 庫		0	1	32	32
資金繰り		-9	-8	30	30
雇用	残業時間	-10	1	0	0
	人 手	-25	-16	0	0

【来期の景況見通し】

業 況		-21	-12	-45	-7	-22	-15	-39	-22
売 上 額		-24	-4	-20	-6	-24	-2	-40	-10
収 益		-35	-13	-24	-11	-38	-12	-59	-18
販売価格		4	26	20	18	1	33	3	24
仕入価格		25	41	45	28	27	48	11	36
在 庫		1	3	-3	3	4	0	-14	11
資金繰り		-23	-10	-5	-2	-29	-12	-15	-13
雇用	残業時間	0	1	0	-2	0	1	0	1
	人 手	-9	-11	0	-6	-14	-12	0	-4

* 季節変動調整済D-Iを表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D-Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 比較表

令和8年4月～6月期

サービス業

【今期の景況】

		全 体	
		江東区	全都
業 況		-16	-3
売 上 額		-12	7
収 益		-18	0
料金価格		5	24
材料価格		23	42
資金繰り		-13	-6
雇 用	残業時間	0	3
	人 手	-4	-24
同 期 比	売 上 額	-4	15
	収 益	-7	4
経 営 上 の 問 題 点	① 同業者間の競争の激化	33	21
	② 売上の停滞・減少	33	23
	③ 材料価格の上昇	19	27
	④ 利幅の縮小	15	14
	⑤ 店舗・設備の狭小・老朽化	7	4
重 点 経 営 施 策	① 経費を節減する	48	40
	② 販路を広げる	30	37
	③ 宣伝・広告を強化する	15	16
	④ 技術力を強化する	11	10
	⑤ 不動産の有効活用を図る	4	1
借入の難易度		-14	-5

【来期の景況見通し】

業 況		-14	-3
売 上 額		-11	5
収 益		-20	-2
料金価格		6	22
材料価格		12	38
資金繰り		-8	-6
雇 用	残業時間	-4	1
	人 手	0	-23

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、収益、料金価格、材料価格、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 転記表 1

令和8年4月～6月期

製造業

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

調査期		令和6年 7月～9月期		令和6年 10月～12月期		令和7年 1月～3月期		令和7年 4月～6月期		令和7年 7月～9月期		令和7年 10月～12月期		令和8年 1月～3月期		令和8年 4月～6月期		対 前期比	8年 7-9 月期
業 況	良 い	11.5	7.8	9.7	7.8	9.8	10.0	6.0	9.2	8.2	8.2	7.5	7.2	8.6	8.8	11.0	7.6		9.9
	普 通	62.5	67.7	66.0	70.6	69.6	69.0	72.0	70.4	71.4	72.2	71.0	76.3	69.9	73.6	69.2	75.0		71.4
	悪 い	26.0	24.5	24.3	21.6	20.6	21.0	22.0	20.4	20.4	19.6	21.5	16.5	21.5	17.6	19.8	17.4		18.7
	D・I	-14.5	-16.7	-14.6	-13.8	-10.8	-11.0	-16.0	-11.2	-12.2	-11.4	-14.0	-9.3	-12.9	-8.8	-8.8	-9.8		-8.8
	修 正 値	-15.2	-16.0	-15.7	-12.6	-12.0	-11.7	-18.3	-12.9	-16.1	-15.1	-17.3	-11.5	-15.9	-11.5	-11.4	-12.1	4.5	-12.0
	傾 向 値	-19.1		-17.1		-15.4		-14.4		-13.7		-13.3		-13.5		-12.9			
売 上 額	増 加	8.7	11.4	8.7	8.7	9.8	7.8	11.0	11.8	10.2	13.0	11.8	9.2	15.1	9.7	14.3	11.8		11.0
	変 ら ず	72.1	74.3	74.8	76.9	78.4	78.6	75.0	77.4	77.6	80.0	75.3	82.6	70.9	80.6	74.7	79.6		78.0
	減 少	19.2	14.3	16.5	14.4	11.8	13.6	14.0	10.8	12.2	7.0	12.9	8.2	14.0	9.7	11.0	8.6		11.0
	D・I	-10.5	-2.9	-7.8	-5.7	-2.0	-5.8	-3.0	1.0	-2.0	6.0	-1.1	1.0	1.1	0.0	3.3	3.2		0.0
	修 正 値	-10.1	-1.3	-10.3	-5.8	-4.4	-6.8	-7.5	-2.1	-5.5	0.5	-6.4	-1.6	-2.9	-2.1	0.2	-0.1	3.1	-3.8
	傾 向 値	-6.8		-7.7		-7.7		-6.6		-4.8		-2.9		-1.6		-0.5			
受 注 残	増 加	8.7	8.6	8.7	7.7	11.8	6.8	12.0	12.7	11.2	11.0	9.7	8.2	11.8	6.5	13.2	9.7		9.9
	変 ら ず	76.9	78.1	77.7	80.8	78.4	83.5	74.0	78.5	77.6	81.0	78.5	84.7	74.2	84.9	75.8	81.7		80.2
	減 少	14.4	13.3	13.6	11.5	9.8	9.7	14.0	8.8	11.2	8.0	11.8	7.1	14.0	8.6	11.0	8.6		9.9
	D・I	-5.7	-4.7	-4.9	-3.8	2.0	-2.9	-2.0	3.9	0.0	3.0	-2.1	1.1	-2.2	-2.1	2.2	1.1		0.0
	修 正 値	-6.6	-3.0	-7.1	-4.6	-0.2	-4.6	-6.1	0.9	-4.3	-0.7	-6.6	-1.8	-4.8	-4.6	-0.4	-2.1	4.4	-2.3
	傾 向 値	-6.7		-6.0		-4.6		-3.1		-1.9		-0.9		-1.1		-1.1			
収 益	増 加	8.7	7.6	9.7	7.7	11.8	7.8	10.0	12.7	9.2	9.0	9.7	7.1	9.7	9.7	12.1	8.6		7.7
	変 ら ず	75.9	79.1	77.7	76.9	75.5	74.7	76.0	75.5	78.6	80.0	79.5	82.7	76.3	79.5	74.7	80.6		81.3
	減 少	15.4	13.3	12.6	15.4	12.7	17.5	14.0	11.8	12.2	11.0	10.8	10.2	14.0	10.8	13.2	10.8		11.0
	D・I	-6.7	-5.7	-2.9	-7.7	-0.9	-9.7	-4.0	0.9	-3.0	-2.0	-1.1	-3.1	-4.3	-1.1	-1.1	-2.2		-3.3
	修 正 値	-6.3	-4.6	-5.4	-5.9	-3.8	-10.9	-8.3	-3.5	-5.7	-6.2	-6.1	-3.8	-7.3	-3.4	-3.3	-5.9	4.0	-5.0
	傾 向 値	-6.3		-5.1		-4.1		-3.8		-3.2		-2.5		-2.7		-2.7			
価 格 動 向	販 売 価 格	11.6	13.3	11.7	16.3	10.8	14.6	14.0	11.8	9.2	21.0	4.3	11.2	5.4	5.4	11.0	5.4		5.5
	〃 修正値	9.0	12.5	10.5	13.8	10.7	14.0	11.5	10.5	6.7	17.8	3.2	9.0	5.4	5.7	8.5	5.3	3.1	3.6
	〃 傾向値	10.8		10.6		11.0		11.7		11.7		10.5		8.9		7.9			
	原 材 料 価 格	32.7	34.3	27.2	32.7	20.6	28.1	27.0	22.5	23.4	29.0	15.0	19.3	20.4	15.0	20.9	17.2		12.1
	〃 修正値	28.5	32.4	27.2	29.0	21.0	28.7	23.4	21.6	19.8	25.4	15.1	17.0	20.6	15.8	17.2	16.7	-3.4	9.6
	〃 傾向値	29.2		29.2		28.6		27.5		25.7		23.0		21.5		20.7			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	原材料在庫数量	-1.0	-2.9	-2.0	1.0	-2.9	-3.0	0.0	-0.9	-2.0	0.0	-5.4	-1.0	-5.4	-5.4	-4.4	-3.2		-5.5
	〃 修正値	-1.5	-2.3	-1.7	0.9	-3.3	-2.2	0.4	-1.6	-3.0	0.3	-5.6	-1.7	-5.4	-4.7	-4.1	-4.0	1.3	-5.2
	資金繰り	-9.7	-6.7	-6.8	-4.8	-2.0	-2.0	-6.0	-4.9	-7.2	-1.0	-5.3	-4.1	-7.5	-4.3	-4.4	-1.0		-2.2
前 年 同 期 比	〃 修正値	-10.4	-5.9	-7.5	-4.4	-2.6	-3.9	-8.0	-5.5	-9.2	-3.3	-7.2	-5.1	-8.7	-6.2	-6.3	-2.7	2.4	-4.4
	売 上 額	-2.8		-6.8		-4.9		0.0		0.0		0.0		1.1		5.5			
	収 益	-5.8		-8.7		-3.9		-7.0		-7.1		-8.6		-6.4		1.1			
雇 用	残 業 時 間	-1.0	-3.8	1.0	-1.9	-2.9	-2.9	0.0	-1.9	0.0	-2.0	0.0	-1.0	0.0	-1.1	0.0	-1.1		-1.2
	人 手	-5.7	-4.9	-3.9	-4.8	-6.8	-3.9	-7.0	-6.8	-4.1	-6.0	-7.5	-4.1	-7.5	-5.4	-8.8	-7.5		-7.9
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	13.5	9.5	8.7	9.7	12.7	10.7	11.0	7.8	13.3	11.2	9.7	8.2	9.7	7.6	14.3	7.6		8.9
	借入しない/借入の予定なし(%)	86.5	90.5	91.3	90.3	87.3	89.3	89.0	92.2	86.7	88.8	90.3	91.8	90.3	92.4	85.7	92.4		91.1
	借 入 難 易 度	-9.6		-7.3		-11.7		-4.4		-8.2		-6.1		-6.1		-7.6			
有効回答事業所数		104		103		102		100		98		94		94		91			

中小企業景況調査 転記表 2

令和8年4月～6月期

製造業

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

調査期		令和6年		令和6年		令和7年		令和7年		令和7年		令和7年		令和8年		令和8年		対	8年
項 目		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		前期比	7-9月期
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-1.9	-2.9	1.0	2.9	-0.9	-2.0	1.0	0.0	-2.0	-1.0	0.0	-1.1	-1.0	-5.6	0.0		-5.5
	実施した・予定あり	8.7	9.6	8.7	7.8	9.8	9.8	8.0	11.1	6.1	9.1	7.5	8.2	12.9	5.4	6.6	10.8		7.7
	事業用土地・建物	22.2	20.0	22.2	37.5	-	30.0	-	18.2	16.7	22.2	14.3	-	8.3	-	16.7	20.0		28.6
	機械・設備の新・増設	33.3	20.0	44.4	25.0	50.0	40.0	37.5	36.4	33.3	33.3	28.6	37.5	16.7	40.0	50.0	30.0		71.4
	機械・設備の更改	55.6	80.0	44.4	62.5	30.0	50.0	37.5	63.6	33.3	55.6	42.9	50.0	58.3	60.0	66.7	50.0		71.4
	事務機器	11.1	10.0	11.1	12.5	-	10.0	12.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	車両	-	-	-	-	20.0	-	12.5	-	16.7	-	14.3	12.5	16.7	-	16.7	10.0		
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	実施しない・予定なし	91.3	90.4	91.3	92.2	90.2	90.2	92.0	88.9	93.9	90.9	92.5	91.8	87.1	94.6	93.4	89.2		92.3
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	28.8		29.1		24.5		21.0		21.4		21.3		22.3		18.7			
	人手不足	7.7		5.8		9.8		9.0		8.2		10.6		12.8		9.9			
	大手企業との競争の激化	5.8		4.9		3.9		3.0		3.1		4.3		4.3		3.3			
	同業者間の競争の激化	17.3		17.5		14.7		18.0		17.3		14.9		17.0		15.4			
	親企業による選別の強化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	輸入製品との競争の激化	1.0		1.0		2.0		2.0		1.0		2.1		2.1		2.2			
	合理化の不足	2.9		3.9		2.0		2.0		2.0		2.1		2.1		2.2			
	利幅の縮小	9.6		9.7		8.8		14.0		14.3		12.8		14.9		18.7			
	原材料高	26.0		27.2		23.5		31.0		25.5		24.5		23.4		25.3			
	販売納入先からの値下げ要請	1.0		1.0		1.0		1.0		3.1		2.1		2.1		2.2			
	仕入先からの値上げ要請	7.7		5.8		5.9		7.0		11.2		6.4		5.3		2.2			
	人件費の増加	4.8		4.9		4.9		5.0		6.1		7.4		8.5		7.7			
	人件費以外の経費の増加	1.9		1.0		1.0		2.0		3.1		2.1		1.1		-			
	工場・機械の狭小・老朽化	6.7		4.9		4.9		6.0		8.2		8.5		10.6		11.0			
	生産能力の不足	3.8		4.9		2.9		4.0		1.0		1.1		2.1		1.1			
	下請の確保難	1.0		1.0		1.0		2.0		1.0		1.1		1.1		1.1			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		1.1		1.1			
	地価の高騰	1.0		1.9		1.0		-		-		-		-		-			
	天候の不順	-		-		-		-		1.0		-		-		-			
	地場産業の衰退	1.9		2.9		2.0		2.0		3.1		3.2		2.1		1.1			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		1.0		1.0		1.0		-		-		-		-			
	為替レートの変動	-		-		1.0		1.0		1.0		1.1		1.1		1.1			
	その他	1.9		1.0		2.0		3.0		2.0		-		-		-			
問題なし	27.9		27.2		37.3		29.0		29.6		30.9		27.7		33.0				
重点経営施策(%)	販路を広げる	38.5		42.7		39.2		41.0		38.8		36.2		35.1		34.1			
	経費を節減する	37.5		38.8		33.3		37.0		42.9		40.4		42.6		39.6			
	情報力を強化する	9.6		13.6		7.8		12.0		13.3		12.8		12.8		14.3			
	新製品・技術を開発する	2.9		1.9		2.0		1.0		1.0		1.1		2.1		3.3			
	不採算部門を整理・縮小する	3.8		3.9		2.9		4.0		6.1		5.3		5.3		2.2			
	提携先を見つける	1.9		1.9		2.9		1.0		3.1		1.1		2.1		5.5			
	機械化を推進する	3.8		1.9		2.0		4.0		3.1		3.2		3.2		3.3			
	人材を確保する	14.4		10.7		12.7		12.0		8.2		9.6		9.6		9.9			
	パート化を図る	1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		1.1		-		-			
	教育訓練を強化する	-		-		1.0		2.0		1.0		-		1.1		-			
	労働条件を改善する	1.9		1.9		1.0		1.0		2.0		1.1		-		-			
	工場・機械を増設・移転する	2.9		3.9		2.0		2.0		2.0		2.1		2.1		2.2			
	不動産の有効活用を図る	1.0		-		-		2.0		1.0		1.1		2.1		3.3			
	その他	1.0		1.0		2.0		2.0		2.0		2.1		2.1		2.2			
	特になし	32.7		28.2		45.1		38.0		36.7		36.2		34.0		35.2			
有効回答事業所数		104		103		102		100		98		94		94		91			

中小企業景況調査 転記表 1

令和8年4月～6月期

卸 売 業

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

調査期		令和6年 7月～9月期		令和6年 10月～12月期		令和7年 1月～3月期		令和7年 4月～6月期		令和7年 7月～9月期		令和7年 10月～12月期		令和8年 1月～3月期		令和8年 4月～6月期		対 前期比	8年 7-9 月期
業 況	良 い	25.0	20.8	23.8	43.5	35.0	42.9	27.3	35.0	33.3	27.3	33.3	23.8	35.0	20.0	25.0	25.0		30.0
	普 通	54.2	62.5	66.7	34.8	55.0	52.3	59.1	55.0	57.2	68.2	57.2	66.7	50.0	80.0	50.0	65.0		55.0
	悪 い	20.8	16.7	9.5	21.7	10.0	4.8	13.6	10.0	9.5	4.5	9.5	9.5	15.0	-	25.0	10.0		15.0
	D・I	4.2	4.1	14.3	21.8	25.0	38.1	13.7	25.0	23.8	22.8	23.8	14.3	20.0	20.0	0.0	15.0		15.0
	修 正 値	9.0	3.8	11.0	18.7	15.6	30.7	6.6	18.9	20.3	19.8	18.5	9.8	12.3	12.5	-1.4	10.5	-13.7	14.8
	傾 向 値	-2.8		3.8		9.8		13.6		16.8		20.4		21.0		18.6			
売 上 額	増 加	20.8	25.0	23.8	29.2	25.0	30.0	27.3	15.0	23.8	27.3	23.8	9.5	20.0	9.5	10.0	5.0		5.0
	変 ら ず	58.4	50.0	66.7	58.3	65.0	70.0	59.1	75.0	66.7	68.2	66.7	81.0	55.0	76.2	60.0	75.0		70.0
	減 少	20.8	25.0	9.5	12.5	10.0	-	13.6	10.0	9.5	4.5	9.5	9.5	25.0	14.3	30.0	20.0		25.0
	D・I	0.0	0.0	14.3	16.7	15.0	30.0	13.7	5.0	14.3	22.8	14.3	0.0	-5.0	-4.8	-20.0	-15.0		-20.0
	修 正 値	5.9	-5.5	7.8	18.4	7.7	26.8	5.6	2.4	11.2	10.0	6.0	0.3	-7.9	-6.8	-18.3	-12.5	-10.4	-24.5
	傾 向 値	0.4		5.9		7.5		9.0		12.5		14.3		11.8		5.1			
収 益	増 加	12.5	25.0	14.3	25.0	20.0	15.0	27.3	5.0	19.0	31.8	19.0	14.3	25.0	14.3	10.0	10.0		10.0
	変 ら ず	66.7	54.2	85.7	62.5	60.0	85.0	54.5	75.0	62.0	63.7	66.7	76.2	50.0	71.4	65.0	75.0		65.0
	減 少	20.8	20.8	-	12.5	20.0	-	18.2	20.0	19.0	4.5	14.3	9.5	25.0	14.3	25.0	15.0		25.0
	D・I	-8.3	4.2	14.3	12.5	0.0	15.0	9.1	-15.0	0.0	27.3	4.7	4.8	0.0	0.0	-15.0	-5.0		-15.0
	修 正 値	-5.0	1.8	3.3	9.2	-1.6	8.7	3.6	-9.2	-3.1	14.1	-6.1	-1.0	-0.5	-5.7	-12.9	4.7	-12.4	-19.1
	傾 向 値	-7.0		-1.9		0.5		2.1		4.8		4.7		3.5		0.4			
価 格 動 向	販 売 価 格	45.8	33.3	28.6	37.5	35.0	28.6	40.9	35.0	23.8	36.4	28.5	19.0	30.0	23.8	35.0	20.0		25.0
	〃 修 正 値	39.7	26.0	31.2	37.5	31.1	30.2	33.2	28.8	19.2	28.1	31.3	19.7	26.1	25.9	27.7	15.9	1.6	18.0
	〃 傾 向 値	36.5		37.6		37.0		37.2		34.8		32.1		31.4		30.1			
	仕 入 価 格	54.1	54.2	47.6	37.5	50.0	38.1	50.0	45.0	52.4	40.9	47.5	38.1	45.0	33.3	60.0	35.0		55.0
	〃 修 正 値	46.3	44.1	53.1	32.2	49.4	46.9	40.8	40.5	45.1	32.7	51.9	35.1	42.6	40.6	49.8	29.8	7.2	44.1
	〃 傾 向 値	52.9		51.5		52.0		51.5		50.2		50.0		49.4		50.0			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	4.2	4.2	-4.7	8.3	15.0	14.3	9.1	5.0	9.5	9.1	9.5	9.5	10.0	9.5	0.0	15.0		0.0
	〃 修 正 値	1.9	2.5	-5.2	6.9	13.2	9.2	8.6	6.8	8.7	7.4	9.1	10.6	6.8	4.7	0.8	14.9	-6.0	-0.1
	資 金 繰 り	4.2	16.6	9.5	8.4	10.0	23.8	13.7	5.0	9.5	13.7	4.7	14.2	5.0	4.8	-10.0	10.0		-10.0
前 年 同 期 比	〃 修 正 値	4.9	20.3	3.2	8.0	9.6	15.2	6.7	4.2	5.8	9.6	0.7	10.7	6.1	-0.4	-11.4	10.9	-17.5	-9.3
	売 上 額	8.4		14.3		15.0		9.1		19.0		14.2		10.0		0.0			
	収 益	-8.4		23.8		5.0		18.2		14.3		-4.8		10.0		-5.0			
雇 用	販 売 価 格	45.8		33.4		25.0		45.5		33.3		38.1		35.0		40.0			
	残 業 時 間	4.1	0.0	9.5	0.0	0.0	4.7	0.0	5.0	-4.8	-4.5	0.0	-4.8	-10.0	-4.8	-10.0	-5.0		-10.0
	人 手	-16.7	-20.8	-19.0	-17.4	-15.0	-19.0	-27.3	-15.0	-14.3	-27.3	-19.0	-14.3	-20.0	-19.0	-20.0	-25.0		-25.0
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	25.0	16.7	20.0	16.7	5.0	14.3	9.5	20.0	14.3	9.5	14.3	14.3	30.0	14.3	25.0	10.0		15.0
	借入しない/借入の予定なし(%)	75.0	83.3	80.0	83.3	95.0	85.7	90.5	80.0	85.7	90.5	85.7	85.7	70.0	85.7	75.0	90.0		85.0
	借 入 難 易 度	14.3		0.0		-5.0		15.0		-5.2		15.8		11.1		29.4			
有効回答事業所数		24		21		20		22		21		22		20		20			

中小企業景況調査 転記表 2

令和8年4月～6月期

卸 売 業

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

調査期		令和6年 7月～9月期		令和6年 10月～12月期		令和7年 1月～3月期		令和7年 4月～6月期		令和7年 7月～9月期		令和7年 10月～12月期		令和8年 1月～3月期		令和8年 4月～6月期		対 前期比	8年 7-9 月期
設備投資動向(%)	現在の設備	-8.7	-4.1	0.0	-8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	-9.5	0.0	-9.5	-9.5	-10.0	-9.5	-10.0	-10.0		-5.0
	実施した・予定あり	14.3	18.2	15.0	33.3	21.1	25.0	20.0	5.3	20.0	15.0	23.8	20.0	20.0	19.0	26.3	20.0		22.2
	事業用土地・建物	66.7	25.0	33.3	28.6	50.0	-	25.0	-	25.0	33.3	-	25.0	-	-	40.0	-		25.0
	機械・設備の新・増設	33.3	50.0	33.3	14.3	-	20.0	-	-	-	-	20.0	-	50.0	25.0	20.0	25.0		25.0
	機械・設備の更改	33.3	25.0	33.3	28.6	25.0	40.0	-	-	25.0	-	20.0	50.0	-	75.0	-	50.0		25.0
	事務機器	33.3	50.0	66.7	28.6	25.0	40.0	25.0	100.0	25.0	33.3	60.0	25.0	25.0	25.0	20.0	25.0		25.0
	車両	33.3	25.0	33.3	42.9	25.0	60.0	75.0	100.0	50.0	33.3	40.0	25.0	50.0	25.0	40.0	50.0		25.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	85.7	81.8	85.0	66.7	78.9	75.0	80.0	94.7	80.0	85.0	76.2	80.0	80.0	81.0	73.7	80.0		77.8
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	29.2		19.0		15.0		18.2		19.0		13.6		20.0		25.0			
	人手不足	16.7		14.3		15.0		22.7		19.0		13.6		5.0		10.0			
	同業者間の競争の激化	8.3		19.0		15.0		13.6		9.5		18.2		25.0		25.0			
	輸入品との競争の激化	8.3		4.8		-		4.5		4.8		9.1		10.0		5.0			
	流通経路の変化による競争の激化	-		-		-		4.5		-		-		-		-			
	合理化の不足	8.3		9.5		-		9.1		-		-		-		-			
	小口注文・多頻度配送の増加	4.2		-		-		4.5		4.8		-		-		-			
	利幅の縮小	29.2		23.8		25.0		18.2		9.5		18.2		10.0		25.0			
	取扱商品の陳腐化	4.2		4.8		5.0		4.5		4.8		4.5		5.0		5.0			
	販売商品の不足	8.3		14.3		10.0		9.1		14.3		9.1		10.0		15.0			
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		4.8		-		-		-			
	仕入先からの値上げ要請	25.0		19.0		20.0		18.2		23.8		31.8		30.0		20.0			
	人件費の増加	8.3		9.5		10.0		13.6		-		9.1		15.0		10.0			
	人件費以外の経費の増加	-		-		-		-		-		-		-		-			
	取引先の減少	8.3		4.8		5.0		9.1		4.8		4.5		10.0		15.0			
	店舗の狭小・老朽化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地価の高騰	4.2		-		-		-		-		-		-		-			
	駐車場の確保難	4.2		4.8		5.0		4.5		4.8		4.5		5.0		5.0			
	天候の不順	-		-		-		-		4.8		-		-		-			
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	為替レートの変動	12.5		9.5		5.0		4.5		9.5		9.1		10.0		5.0			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
	問題なし	16.7		28.6		40.0		22.7		28.6		27.3		25.0		20.0			
重点経営施策(%)	販路を広げる	37.5		33.3		35.0		36.4		28.6		36.4		35.0		30.0			
	経費を削減する	25.0		19.0		20.0		27.3		28.6		31.8		35.0		40.0			
	品揃えを充実する	12.5		9.5		-		-		-		4.5		5.0		5.0			
	情報力を強化する	25.0		23.8		20.0		36.4		28.6		22.7		30.0		45.0			
	新しい事業を始める	-		-		-		-		-		-		-		-			
	提携先を見つける	-		-		-		4.5		-		4.5		-		5.0			
	機械化を推進する	-		4.8		-		-		4.8		4.5		5.0		5.0			
	人材を確保する	20.8		9.5		20.0		22.7		14.3		13.6		15.0		10.0			
	パート化を図る	-		4.8		-		-		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	8.3		-		-		9.1		9.5		4.5		5.0		10.0			
	流通経路の見直しをする	4.2		9.5		15.0		4.5		4.8		4.5		10.0		10.0			
	取引先を支援する	8.3		4.8		5.0		-		-		-		-		-			
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		4.5		4.8		-		-		-			
	労働条件を改善する	4.2		-		-		-		4.8		4.5		5.0		5.0			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		4.8		-		-		-			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
	特になし	20.8		33.3		45.0		27.3		38.1		36.4		35.0		30.0			
有効回答事業所数		24		21		20		22		21		22		20		20			

中小企業景況調査 転記表 1

令和8年4月～6月期

小 売 業

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

調査期		令和6年 7月～9月期		令和6年 10月～12月期		令和7年 1月～3月期		令和7年 4月～6月期		令和7年 7月～9月期		令和7年 10月～12月期		令和8年 1月～3月期		令和8年 4月～6月期		対 前期比	8年 7-9 月期
業 況	良 い	2.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.9	-	5.9	2.9	5.9	2.9		2.9
	普 通	70.3	67.6	73.0	79.4	82.1	82.9	73.0	82.1	74.3	80.6	67.7	74.3	67.6	70.6	67.6	73.6		73.6
	悪 い	27.0	32.4	27.0	20.6	17.9	17.1	27.0	17.9	25.7	19.4	29.4	25.7	26.5	26.5	26.5	23.5		23.5
	D・I	-24.3	-32.4	-27.0	-20.6	-17.9	-17.1	-27.0	-17.9	-25.7	-19.4	-26.5	-25.7	-20.6	-23.6	-20.6	-20.6		-20.6
	修 正 値	-23.9	-30.8	-26.0	-18.8	-19.7	-17.3	-27.7	-20.4	-26.6	-19.6	-26.2	-24.9	-23.0	-24.4	-22.0	-23.6	1.0	-21.3
	傾 向 値	-24.1		-25.1		-25.3		-24.5		-24.2		-24.3		-24.6		-24.2			
売 上 額	増 加	2.7	2.8	5.4	-	2.6	8.1	2.7	-	-	2.7	2.9	-	5.9	2.9	-	2.9		-
	変 ら ず	83.8	77.8	75.7	91.7	87.1	86.5	75.7	94.9	77.1	83.8	73.6	77.1	67.6	76.5	73.5	76.5		76.5
	減 少	13.5	19.4	18.9	8.3	10.3	5.4	21.6	5.1	22.9	13.5	23.5	22.9	26.5	20.6	26.5	20.6		23.5
	D・I	-10.8	-16.6	-13.5	-8.3	-7.7	2.7	-18.9	-5.1	-22.9	-10.8	-20.6	-22.9	-20.6	-17.7	-26.5	-17.7		-23.5
	修 正 値	-9.5	-15.6	-13.3	-3.7	-12.0	1.1	-18.9	-10.4	-21.4	-11.6	-21.8	-18.4	-24.5	-20.0	-25.8	-22.3	-1.3	-23.7
	傾 向 値	-14.4		-13.6		-13.6		-13.1		-14.2		-16.6		-19.1		-21.7			
収 益	増 加	5.4	5.6	-	2.8	-	2.7	-	2.6	-	-	2.9	-	5.9	2.9	2.9	2.9		-
	変 ら ず	75.7	72.2	67.6	83.3	89.7	81.1	75.7	92.3	71.4	78.4	67.7	71.4	64.7	67.7	61.8	70.6		64.7
	減 少	18.9	22.2	32.4	13.9	10.3	16.2	24.3	5.1	28.6	21.6	29.4	28.6	29.4	29.4	35.3	26.5		35.3
	D・I	-13.5	-16.6	-32.4	-11.1	-10.3	-13.5	-24.3	-2.5	-28.6	-21.6	-26.5	-28.6	-23.5	-26.5	-32.4	-23.6		-35.3
	修 正 値	-12.3	-16.1	-28.5	-7.6	-14.6	-11.3	-26.3	-8.8	-27.8	-22.5	-23.3	-24.8	-27.4	-25.0	-33.2	-28.5	-5.8	-34.9
	傾 向 値	-18.5		-19.1		-20.2		-19.9		-22.0		-23.2		-24.1		-26.7			
価 格 動 向	販 売 価 格	21.6	19.4	16.2	16.7	15.4	13.5	10.8	10.3	8.6	10.8	17.6	8.6	14.7	14.7	8.8	14.7		5.9
	〃 修 正 値	20.0	18.2	18.7	17.8	13.5	15.5	8.2	7.5	6.4	8.6	17.1	8.2	12.9	13.3	7.5	11.8	-5.4	4.4
	〃 傾 向 値	17.4		18.3		18.9		17.4		14.4		12.9		13.0		12.7			
	仕 入 価 格	43.2	33.3	32.4	38.9	28.2	29.7	29.7	17.9	28.6	18.9	35.3	25.7	35.3	32.4	26.5	32.4		26.5
	〃 修 正 値	41.1	31.8	33.3	37.4	25.6	29.6	27.2	17.7	24.7	18.0	32.3	21.7	32.8	27.8	24.6	31.6	-8.2	24.8
	〃 傾 向 値	32.2		35.4		35.6		34.2		31.6		30.1		31.3		31.8			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	0.0	-5.6	5.4	-2.8	-5.1	0.0	-5.4	-5.1	0.0	-2.7	5.9	0.0	2.9	5.9	2.9	5.9		2.9
	〃 修 正 値	1.2	-6.1	5.2	-1.8	-5.3	1.6	-5.0	-4.9	-1.5	-4.0	2.6	-1.0	1.7	4.3	2.9	4.6	1.2	1.4
	資 金 繰 り	-8.1	-11.1	-5.4	-8.3	0.0	-2.7	-8.1	0.0	-11.4	-8.1	-5.9	-11.4	-5.9	-5.9	-17.6	-5.9		-23.5
	〃 修 正 値	-4.1	-10.6	-5.3	-4.0	-5.1	-1.7	-11.0	-4.7	-9.6	-10.9	-6.6	-9.0	-9.2	-6.6	-18.3	-9.3	-9.1	-23.0
前 年 同 期 比	売 上 額	-16.2		-16.2		-10.3		-18.9		-22.9		-23.6		-23.5		-23.5			
	収 益	-24.3		-37.8		-17.9		-32.4		-37.1		-35.3		-32.4		-35.3			
	販 売 価 格	21.6		10.8		12.8		13.5		17.1		23.5		20.6		14.7			
雇 用	残 業 時 間	2.7	0.0	-2.7	-2.8	0.0	2.7	-2.7	0.0	0.0	-2.7	2.9	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0		0.0
	人 手	-10.8	-5.6	-13.5	-8.3	-10.3	-13.5	-8.1	-10.3	-2.8	-8.1	-3.0	-2.8	-3.0	-3.0	-5.9	-3.0		-8.8
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	10.8	2.8	8.1	5.6	7.7	5.4	2.7	2.6	5.7	5.4	8.8	8.6	9.1	11.8	5.9	9.1		2.9
	借入しない/借入の予定なし(%)	89.2	97.2	91.9	94.4	92.3	94.6	97.3	97.4	94.3	94.6	91.2	91.4	90.9	88.2	94.1	90.9		97.1
	借 入 難 易 度	-8.8		-8.8		-14.3		-9.1		-10.3		-13.8		-13.4		-6.9			
有効回答事業所数		38		37		39		37		35		35		34		34			

中小企業景況調査 転記表 2

令和8年4月～6月期

小 売 業

注：各項目の右側は、前期調査における予想（予定）値です。

調査期		令和6年 7月～9月期		令和6年 10月～12月期		令和7年 1月～3月期		令和7年 4月～6月期		令和7年 7月～9月期		令和7年 10月～12月期		令和8年 1月～3月期		令和8年 4月～6月期		対 前期比	8年 7-9 月期
設 備 投 資 動 向 (%)	現在の設備	-5.4	-2.8	-2.7	-2.8	0.0	-2.7	0.0	0.0	-5.7	0.0	0.0	-2.9	0.0	0.0	-2.9	0.0		-2.9
	実施した・予定あり	5.4	5.9	5.4	5.6	0.0	2.7	0.0	0.0	3.0	2.9	0.0	3.0	6.1	0.0	6.1	9.1		0.0
	事業用土地・建物	50.0	50.0	50.0	50.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	事務機器	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0	50.0	-	50.0	66.7		-
	投資車両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	50.0	-	50.0	33.3		-
	その他	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	94.6	94.1	94.6	94.4	100.0	97.3	100.0	100.0	97.0	97.1	100.0	97.0	93.9	100.0	93.9	90.9		100.0
経 営 上 の 問 題 点 (%)	売上の停滞・減少	34.2		40.5		28.2		37.8		34.3		37.1		50.0		44.1			
	人手不足	7.9		8.1		7.7		5.4		8.6		2.9		2.9		8.8			
	同業者間の競争の激化	15.8		16.2		17.9		18.9		11.4		14.3		20.6		20.6			
	大型店との競争の激化	10.5		13.5		15.4		13.5		11.4		11.4		17.6		17.6			
	輸入製品との競争の激化	2.6		2.7		2.6		5.4		2.9		2.9		2.9		2.9			
	利幅の縮小	13.2		21.6		7.7		16.2		17.1		8.6		5.9		11.8			
	取扱商品の陳腐化	-		-		2.6		2.7		-		-		-		-			
	販売商品の不足	5.3		5.4		2.6		2.7		2.9		2.9		-		5.9			
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		-		-		2.9			
	仕入先からの値上げ要請	26.3		27.0		23.1		16.2		17.1		17.1		17.6		23.5			
	人件費の増加	10.5		8.1		7.7		8.1		8.6		8.6		14.7		11.8			
	人件費以外の経費の増加	2.6		2.7		2.6		2.7		-		-		-		5.9			
	取引先の減少	-		-		2.6		-		-		-		-		-			
	商圏人口の減少	-		-		2.6		2.7		-		-		-		-			
	商店街の集客力の低下	10.5		8.1		7.7		8.1		5.7		5.7		8.8		5.9			
	店舗の狭小・老朽化	-		-		-		-		5.7		5.7		2.9		5.9			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-			
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	-		-		-		-		2.9		-		-		-			
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	-		-		-		-		-		2.9		-		-			
	問題なし	34.2		24.3		38.5		40.5		40.0		42.9		29.4		29.4			
重 点 経 営 施 策 (%)	品揃えを改善する	13.2		16.2		15.4		13.5		11.4		11.4		11.8		11.8			
	経費を節減する	39.5		40.5		30.8		35.1		31.4		31.4		35.3		41.2			
	宣伝・広告を強化する	7.9		18.9		15.4		16.2		14.3		14.3		20.6		20.6			
	新しい事業を始める	-		-		-		-		-		-		-		-			
	店舗・設備を改装する	2.6		2.7		2.6		2.7		2.9		2.9		2.9		5.9			
	仕入先を開拓・選別する	10.5		10.8		2.6		2.7		5.7		5.7		5.9		8.8			
	営業時間を延長する	-		2.7		-		-		-		2.9		2.9		2.9			
	売れ筋商品を取り扱う	15.8		18.9		12.8		16.2		11.4		11.4		14.7		20.6			
	商店街事業を活性化させる	13.2		10.8		7.7		10.8		8.6		5.7		8.8		11.8			
	機械化を推進する	2.6		2.7		-		-		-		-		-		-			
	人材を確保する	5.3		8.1		5.1		5.4		8.6		8.6		8.8		11.8			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		2.9			
	教育訓練を強化する	-		-		-		-		-		-		2.9		-			
	輸入品の取扱いを増やす	2.6		2.7		2.6		2.7		2.9		2.9		2.9		2.9			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		2.9		-			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
	特になし	42.1		35.1		51.3		48.6		51.4		51.4		35.3		32.4			
有効回答事業所数		38		37		39		37		35		35		34		34			

中小企業景況調査 転記表 1

令和8年4月～6月期

サービス業

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

調査期		令和6年 7月～9月期		令和6年 10月～12月期		令和7年 1月～3月期		令和7年 4月～6月期		令和7年 7月～9月期		令和7年 10月～12月期		令和8年 1月～3月期		令和8年 4月～6月期		対 前期比	8年 7-9 月期
業 況	良 い	-	6.3	3.0	-	-	-	6.7	-	6.9	6.7	3.7	3.4	3.7	3.7	3.7	3.8		3.7
	普 通	75.0	71.8	78.8	75.0	87.5	81.2	73.3	87.5	82.8	76.6	81.5	82.8	85.2	85.2	81.5	84.7		85.2
	悪 い	25.0	21.9	18.2	25.0	12.5	18.8	20.0	12.5	10.3	16.7	14.8	13.8	11.1	11.1	14.8	11.5		11.1
	D・I	-25.0	-15.6	-15.2	-25.0	-12.5	-18.8	-13.3	-12.5	-3.4	-10.0	-11.1	-10.4	-7.4	-7.4	-11.1	-7.7		-7.4
	修 正 値	-24.4	-17.9	-15.5	-21.9	-13.3	-16.8	-20.7	-12.8	-9.0	-19.0	-14.1	-12.8	-9.9	-10.9	-16.3	-9.6	-6.4	-13.6
	傾 向 値	-16.4		-17.3		-17.0		-16.4		-13.8		-10.6		-9.4		-8.5			
売 上 額	増 加	3.1	6.3	6.1	3.1	6.3	3.0	10.0	9.4	10.3	10.0	3.7	6.9	7.4	3.7	3.7	3.7		-
	変 ら ず	78.1	71.8	75.7	75.0	81.2	78.8	70.0	81.2	82.8	76.7	88.9	86.2	85.2	85.2	85.2	85.2		92.6
	減 少	18.8	21.9	18.2	21.9	12.5	18.2	20.0	9.4	6.9	13.3	7.4	6.9	7.4	11.1	11.1	11.1		7.4
	D・I	-15.7	-15.6	-12.1	-18.8	-6.2	-15.2	-10.0	0.0	3.4	-3.3	-3.7	0.0	0.0	-7.4	-7.4	-7.4		-7.4
	修 正 値	-14.7	-13.3	-12.1	-13.2	-8.3	-18.2	-18.0	-3.5	-4.2	-9.8	-7.0	-0.7	-2.4	-9.2	-12.2	-9.9	-9.8	-10.9
	傾 向 値	-14.8		-13.8		-11.6		-10.5		-8.6		-5.2		-3.4		-2.3			
収 益	増 加	-	6.3	3.0	-	3.1	-	6.7	3.1	6.9	6.7	3.7	3.4	3.7	3.7	-	3.7		-
	変 ら ず	78.1	68.7	78.8	75.0	84.4	81.8	76.6	87.5	79.3	76.6	81.5	86.3	85.2	81.5	85.2	81.5		81.5
	減 少	21.9	25.0	18.2	25.0	12.5	18.2	16.7	9.4	13.8	16.7	14.8	10.3	11.1	14.8	14.8	14.8		18.5
	D・I	-21.9	-18.7	-15.2	-25.0	-9.4	-18.2	-10.0	-6.3	-6.9	-10.0	-11.1	-6.9	-7.4	-11.1	-14.8	-11.1		-18.5
	修 正 値	-16.9	-15.7	-18.5	-17.4	-13.5	-23.0	-16.1	-9.6	-8.5	-14.5	-15.6	-4.6	-9.7	-14.6	-18.4	-12.8	-8.7	-19.6
	傾 向 値	-21.3		-19.5		-17.0		-14.8		-12.3		-9.9		-9.1		-9.5			
価 格 動 向	料 金 価 格	3.1	0.0	0.0	0.0	3.2	6.0	10.0	3.2	6.9	6.7	7.4	0.0	11.1	3.7	7.4	3.7		7.4
	〃 修正値	5.1	1.9	0.5	2.0	1.1	4.6	8.8	2.2	6.4	6.1	5.6	0.9	8.3	1.2	4.9	2.4	-3.4	6.1
	〃 傾向値	6.0		4.2		2.8		3.6		4.6		6.0		7.9		8.5			
	材 料 価 格	34.4	28.2	33.4	34.4	21.8	27.3	30.0	15.7	13.8	26.7	22.2	17.2	18.5	14.8	29.6	22.2		14.8
	〃 修正値	34.5	26.6	29.6	34.8	22.4	25.3	26.0	15.8	13.5	22.8	17.5	16.0	19.7	12.8	23.2	22.2	3.5	12.2
	〃 傾向値	32.3		32.2		31.7		30.8		27.3		23.4		21.5		21.1			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	資 金 繰 り	-12.5	-15.6	-15.2	-18.8	-9.4	-15.2	0.0	-9.4	-6.9	0.0	-7.4	-6.9	-7.4	-3.7	-11.1	0.0		-7.4
	〃 修正値	-10.3	-11.0	-17.4	-15.7	-14.0	-19.8	-2.2	-12.1	-6.3	-1.4	-9.2	-4.3	-10.6	-6.5	-12.8	-2.7	-2.2	-8.0
前 年 同 期 比	売 上 額	-9.3		-6.1		-3.1		-3.3		6.9		0.0		0.0		-3.7			
	収 益	-18.8		-6.1		-12.5		-6.6		3.4		0.0		-3.7		-7.4			
雇 用	残 業 時 間	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-3.7	0.0	0.0		-3.7
	人 手	-3.1	-3.1	-6.1	-3.1	-3.1	-6.1	-6.7	-3.1	-3.4	-6.7	-3.7	-3.4	-3.7	0.0	-3.7	-3.7		0.0
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	6.3	6.3	3.0	6.3	3.1	6.1	3.3	3.1	3.6	6.7	3.7	3.6	0.0	3.7	0.0	3.7		3.8
	借入しない/借入の予定なし(%)	93.7	93.7	97.0	93.7	96.9	93.9	96.7	96.9	96.4	93.3	96.3	96.4	100.0	96.3	100.0	96.3		96.2
	借 入 難 易 度	-10.7		-6.9		-14.8		-15.4		-13.7		-13.6		-13.6		-13.6			
有効回答事業所数		32		33		32		30		29		28		27		27			

中小企業景況調査 転記表 2

令和8年4月～6月期

サービス業

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

調査期		令和6年 7月～9月期		令和6年 10月～12月期		令和7年 1月～3月期		令和7年 4月～6月期		令和7年 7月～9月期		令和7年 10月～12月期		令和8年 1月～3月期		令和8年 4月～6月期		対 前期比	8年 7～9 月期	
設備 投資 動向 (%)	現在の設備	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-3.3	0.0	0.0	-3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	
	実施した・予定あり	6.3	6.3	9.1	6.3	6.3	6.1	10.0	3.1	10.3	6.7	7.4	10.3	11.1	3.7	3.7	7.4		3.7	
	事業用土地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	機械・設備の新・増設	-	50.0	33.3	50.0	-	-	-	-	33.3	50.0	-	33.3	-	-	-	-		-	
	機械・設備の更改	100.0	50.0	66.7	50.0	100.0	50.0	66.7	100.0	66.7	50.0	100.0	33.3	100.0	100.0	100.0	100.0		100.0	
	事務機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	車両	-	-	-	-	-	50.0	33.3	-	-	-	-	33.3	-	-	-	-		-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
実施しない・予定なし	93.7	93.7	90.9	93.7	93.7	93.9	90.0	96.9	89.7	93.3	92.6	89.7	88.9	96.3	96.3	92.6		96.3		
経営上の 問題点 (%)	売上の停滞・減少	31.3		33.3		34.4		23.3		17.2		17.9		37.0		33.3				
	人手不足	3.1		3.0		-		3.3		-		3.6		3.7		3.7				
	同業者間の競争の激化	31.3		24.2		21.9		30.0		34.5		28.6		25.9		33.3				
	大企業との競争の激化	6.3		6.1		6.3		6.7		6.9		7.1		7.4		3.7				
	合理化の不足	3.1		-		-		3.3		3.4		3.6		3.7		3.7				
	利幅の縮小	9.4		6.1		6.3		6.7		6.9		7.1		11.1		14.8				
	取扱事務の陳腐化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	材料価格の上昇	37.5		33.3		34.4		26.7		17.2		17.9		22.2		18.5				
	料金の値下げ要請	-		-		-		-		-		-		-		-				
	人件費の増加	3.1		9.1		6.3		10.0		3.4		3.6		7.4		3.7				
	人件費以外の経費の増加	3.1		3.0		3.1		3.3		3.4		3.6		3.7		3.7				
	技術力の不足	-		-		-		3.3		-		-		-		-				
	取引先の減少	-		-		-		-		3.4		3.6		3.7		3.7				
	商圏人口の減少	3.1		3.0		3.1		6.7		3.4		3.6		3.7		3.7				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		3.6		-		3.7				
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-				
	店舗・設備の狭小・老朽化	-		-		-		3.3		6.9		7.1		7.4		7.4				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	天候の不順	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
問題なし	31.3		39.4		40.6		33.3		44.8		39.3		33.3		25.9					
重点 経営 施策 (%)	販路を広げる	21.9		21.2		21.9		30.0		27.6		32.1		25.9		29.6				
	経費を削減する	46.9		48.5		46.9		43.3		41.4		39.3		48.1		48.1				
	宣伝・広告を強化する	18.8		15.2		12.5		6.7		10.3		17.9		14.8		14.8				
	新しい事業を始める	3.1		3.0		3.1		3.3		3.4		3.6		3.7		3.7				
	店舗・設備を改装する	3.1		3.0		-		-		3.4		3.6		3.7		3.7				
	提携先を見つける	-		-		-		3.3		-		-		3.7		3.7				
	技術力を強化する	15.6		9.1		6.3		10.0		6.9		3.6		11.1		11.1				
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	-		3.0		-		6.7		-		-		3.7		3.7				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	3.1		3.0		3.1		3.3		3.4		3.6		3.7		3.7				
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-				
特になし	34.4		39.4		46.9		43.3		48.3		42.9		40.7		37.0					
有効回答事業所数		32		33		32		30		29		28		27		27				

江東区 中小企業の景況

(令和8年度第1四半期 江東区中小企業景況調査報告書)
令和8年4月～6月期

【発行】江東区地域振興部経済課
〒135-8383 東京都江東区東陽 4-11-28
TEL：03（3647）2332 ダイヤルイン

【分析】株式会社 総合企画
〒111-0053 東京都台東区浅草橋 1-7-2
TEL：03（5829）6203 （代表）

【調査】一般社団法人 東京都信用金庫協会
〒104-0031 東京都中央区京橋 3-8-1

写真素材（表紙）の出典：<https://www.photo-ac.com/main/detail/28133259>